

京都産業大学

2024年度 入学試験要項

公募推薦入試

一般選抜入試

共通テスト利用入試

資料一覧

資料名	配布形式	
	冊子	Web公開
入学試験要項 +出願書類	特色入試(AO入試、マネジメント力選抜入試、次世代型リーダー選抜入試、 専門学科等対象公募推薦入試、社会人入試、帰国生徒入試、外国人留学生入試、編・転入試)	●
	公募推薦入試、一般選抜入試、共通テスト利用入試	● ●
過去問題集	公募推薦入試	●
	AO入試、マネジメント力選抜入試、次世代型リーダー選抜入試、 専門学科等対象公募推薦入試、外国人留学生入試、編・転入試	●
	一般選抜入試	●
その他資料	大学案内	● ●

資料の請求方法

●Webで申し込む



京都産業大学の
入試情報サイトに
アクセス

<https://www.kyoto-su.ac.jp/admissions/>

京都産業大学 入試 検索



●直接大学で受け取る



入学センター窓口

【窓口時間】平日9:00~16:30(13:00~14:00を除く)
【受付場所】入学センター(京都産業大学 万有館1階)

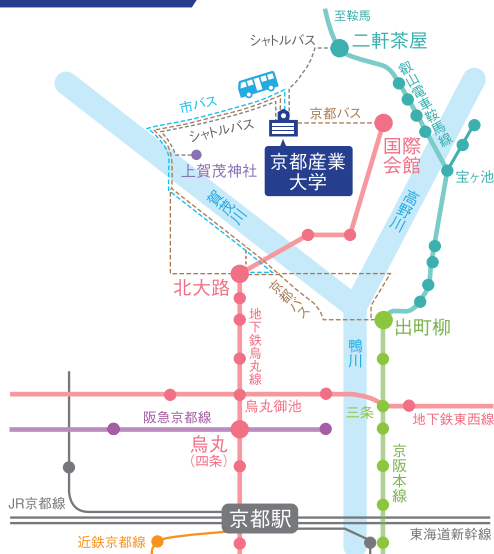


OPEN CAMPUS



キャンパスツアー P.47参照

Access Guide



関西圏主要駅からのアクセス

京都	京都駅	20分	地下鉄 国際会館駅	京都産業大学
大阪	大阪駅	49分		
兵庫	三ノ宮駅	1時間11分	京都バス 9分	京都産業大学
滋賀	草津駅	41分		
奈良	近鉄奈良駅	1時間9分	京都バス 19~30分	京都産業大学
京都	出町柳駅	京都バス 19~30分		
京都	上賀茂神社	シャトルバス 7分		京都産業大学



入学センター
〒603-8555 京都市北区上賀茂本山
TEL.075-705-1437 FAX.075-705-1438 E-mail: info-adm@star.kyoto-su.ac.jp
【京都産業大学 入試情報サイト】 <https://www.kyoto-su.ac.jp/admissions/>

制度・科目編

- 2024年度 入試カレンダー&試験会場 3
- 募集学部・学科(専攻)および募集人員、出題範囲・解答形式 ... 5
- 受験料(入学検定料) 7
- 出願から入学手続までの流れ 9
- 2024年度 入学金・学費など 11
- 奨学金制度 12
- 入試制度 13
- 2023年度 入試結果統計 35
- 2023年度 大学統計 43
- Q&A 44
- イベント概要 47

出願・受験編

- アドミッション・ポリシー 50
- 出願から入学手続までの流れ 55
- 出願資格 56
- 出願 57
- 受験票 67
- 受験 68
- Q&A(受験について) 71
- 合格発表 72
- 入学手続 74
- 受験ポータルサイトUCAROによる成績開示 76
- 試験会場 77
- 京都産業大学の個人情報の取り扱い 83

制度・科目編

目次

入試概要

■ 2024年度 入試カレンダー&試験会場	3
■ 募集学部・学科(専攻)および募集人員、出題範囲・解答形式	5
■ 受験料(入学検定料)	7
■ 出願から入学手続までの流れ	9
■ 入学金・学費など	11
■ 奨学金制度	12

入試制度

■ 公募推薦入試(学校推薦型選抜)	13
■ 一般選抜入試[前期日程]	19
■ 共通テスト利用入試[前期]	25
■ 一般選抜入試[中期日程]	29
■ 一般選抜入試[後期日程]	32
■ 共通テスト利用入試[後期]	33

各種統計・イベントスケジュール等

■ 2023年度 入試結果統計	35
■ 2023年度 大学統計	43
■ Q&A	44
■ イベント概要	47
■ 資料請求	裏表紙

11月

12月

1月

2月

3月

現役生だけのチャンス

公募推薦入試

P.13参照

出願期間	試験日	合格発表日
11月1日(水) 11月8日(水)	11月18日(土) 11月19日(日) 11月23日(木・祝)	12月4日(月)

募集人員が最も多く大学入学共通テストの自己採点後に出願可能

一般選抜入試 [前期日程]

P.19参照

3科目型	出願期間	試験日	合格発表日
	1月4日(木)~1月15日(月)	1月26日(金) 1月27日(土) 1月28日(日)	2月12日(月・休)
2科目型	出願期間	試験日	合格発表日
	1月4日(木)~1月15日(月)	1月29日(月)	2月12日(月・休)

大学入学共通テストの自己採点後にも出願可能

一般選抜入試 [中期日程]

P.29参照

出願期間	試験日	合格発表日
1月4日(木)~2月5日(月)	2月16日(金)	2月25日(日)

大学入学共通テストの得点だけで合否を判定

共通テスト利用入試 [前期]

P.25参照

出願期間	大学入学共通テスト	合格発表日
1月4日(木)~1月15日(月)	1月13日(土) 1月14日(日)	2月12日(月・休)

本学での個別学力試験は課しません。

大学入学共通テストの自己採点後に出願可能

P.25参照

受験料返還制度があるので一般選抜入試 [前期日程] との同時出願がオススメ!

京都産業大学へのラストチャンス

一般選抜入試 [後期日程]

P.32参照

出願期間	試験日	合格発表日
2月23日(金・祝)~3月1日(金)	3月10日(日)	3月17日(日)

大学入学共通テストの得点だけで合否を判定

共通テスト利用入試 [後期]

P.33参照

出願期間	合格発表日
2月23日(金・祝)~3月1日(金)	3月17日(日)

本学での個別学力試験は課しません。

試験会場一覧

全国17都市で受験できます。



自宅近くの会場で受験しよう!

本学会場以外にも、全国に試験会場を設けています。自宅に近い会場で受験することで、時間的・経済的負担も軽減できます。負担を少しでも軽くすることで、リラックスして本来の実力を発揮してください!

NEW! 2024年度公募推薦入試で「東京」に試験地を新設!

試験地	公募推薦入試			一般選抜入試 [前期日程]				一般選抜入試 [中期日程]	一般選抜入試 [後期日程]
	11月18日(土)	11月19日(日)	11月23日(木・祝)	1月26日(金)	1月27日(土)	1月28日(日)	1月29日(月)	2月16日(金)	3月10日(日)
京都(本学)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
札幌	-	-	-	○	○	-	-	-	-
東京	NEW○	NEW○	-	○	○	○	○	○	○
浜松	-	-	-	○	○	○	○	-	-
金沢	○	○	○	○	○	○	○	○	○
福井	-	-	-	○	○	○	○	-	-
名古屋	○	○	○	○	○	○	○	○	○
福知山	○	○	○	○	○	○	○	-	-
大阪	○	○	○	○	○	○	○	○	○
神戸	○	○	○	○	○	○	○	○	○
和歌山	○	○	○	○	○	○	○	-	-
米子	-	-	-	○	○	○	○	-	-
岡山	○	○	○	○	○	○	○	○	○
広島	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高松	○	○	○	○	○	○	○	○	○
松山	-	-	-	○	○	-	-	-	-
福岡	○	○	○	○	○	○	○	○	○

■ 公募推薦入試

受験料 ^{1出願につき} **30,000円**

■ 一般選抜入試[前期日程] ■ 一般選抜入試[中期日程]

同日の複数方式にまとめて出願する**パック出願がオススメ!**

受験料 ^{スタンダード型1出願目} **30,000円** ^{出願必須} + ^{併願受験料} ^{高得点科目重視型*} **5,000円** ^{併願受験料} ^{共通テストプラス*} **5,000円**

*スタンダード型への出願が必須

① スタンダード型 (30,000円) ^{出願必須}	○	○	○	○
② 高得点科目重視型 (5,000円)		○		○
③ 共通テストプラス (5,000円)			○	○

受験料	① 30,000円	①+② 35,000円	①+③ 35,000円	①+②+③ 40,000円
-----	--------------	----------------	----------------	-----------------------------

パック出願 35,000円 (割引適用)

同日の①スタンダード型 ②高得点科目重視型 ③共通テストプラスをすべて出願する方に適用します。

スタンダード型に4日間出願する場合 (■ 一般選抜入試[前期日程])

	1日目	2日目	3日目	4日目	合計
スタンダード型のみ 受験料	30,000円	2日目以降は、1出願目の金額より 5,000円 割引			4出願 105,000円
パック出願 受験料	35,000円	2日目以降は、1パック出願目の金額より 5,000円 割引			12出願 125,000円

● 受験料返還制度

一般選抜入試[前期日程]、共通テスト利用入試[前期]で合格した学科に、一般選抜入試[中期日程]でも出願していて、一般選抜入試[中期日程]を欠席した場合、本人からの申請により当該受験料を返還します。

一般選抜入試[前期日程]など 出願期間 1/4~1/15 試験日 1/26・27・28・29 合格発表 2/12

一般選抜入試[中期日程] 出願期間 1/4~2/5 試験日 2/16 合格発表 2/25

■ 一般選抜入試[後期日程]

受験料 ^{1出願目} **30,000円** + ^{2出願目} **5,000円**

1出願目と異なる学部・学科に出願できます!
詳しくはP.32をご確認ください。

■ 共通テスト利用入試[前期][後期]

受験料 ^{1出願目} **10,000円** | ^{2出願目以降は1出願5,000円} ^{2出願目} **5,000円** + ^{3出願目} **5,000円** ...

一般選抜入試と併願すると

1出願目のみ
受験料(割引適用) **0円**

以下の条件で適用します。

- 一般選抜入試[前期日程] + 共通テスト利用入試[前期]を出願する方
- 一般選抜入試[後期日程] + 共通テスト利用入試[後期]を出願する方

併願数に制限はありません!

みんなどれくらい併願しているの?

● 公募推薦入試 **2.13** ● 一般選抜入試[前期日程] **4.24**

公募推薦入試と一般選抜入試[前期日程]における受験生の出願数の平均です(2023年度入試実績)。受験生は平均で2日以上出願しているのが読み取れます。自分に合った併願パターンを見つけて合格に一歩近づきましょう。

出願から入学手続までの流れ

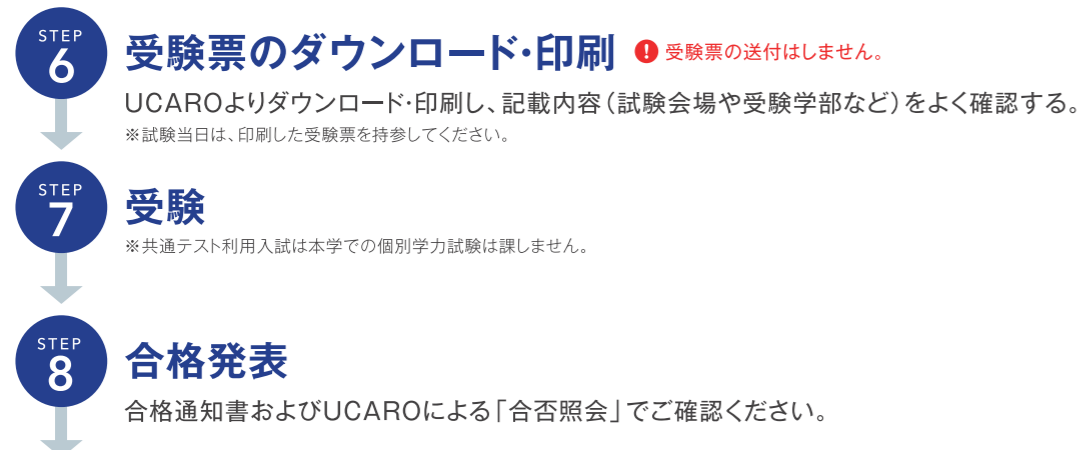
インターネット出願の流れ

STEP1~5の作業を出願期間内に完了してください。
入試制度により必要書類が異なります。
本学指定の様式が必要な場合は、本学の入試情報サイトからダウンロードできます。

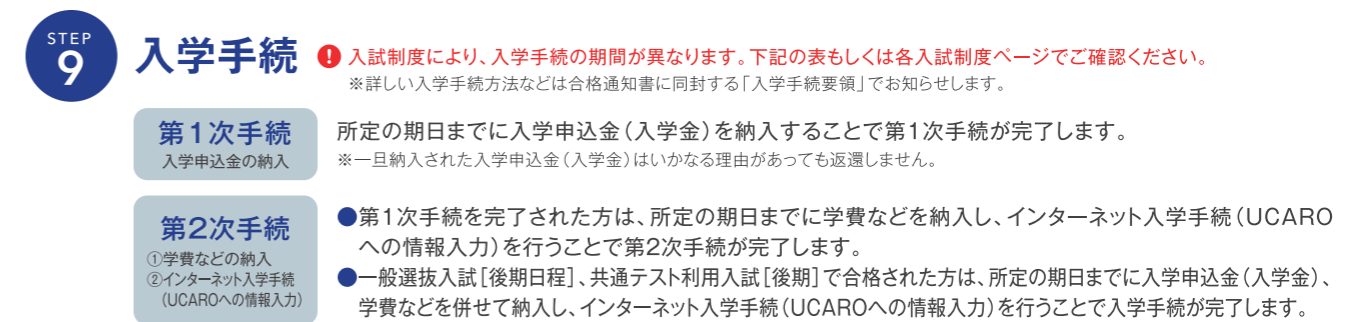


出願完了

出願完了後の流れ



合格発表後の流れ

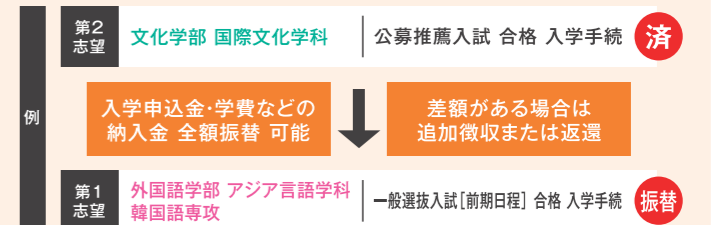


各入試制度の手続期間

入試制度	合格発表日	手続期間	
		第1次手続 ・入学申込金(入学金)の納入	第2次手続 ・学費(春学期分)などの納入 ・インターネット入学手続(UCAROへの情報入力)
公募推薦入試	12月4日(月)	~12月18日(月)	~2月16日(金)
一般選抜入試[前期日程] ----- 共通テスト利用入試[前期]	2月12日(月・休)	~2月16日(金)	~3月8日(金)
一般選抜入試[中期日程]	2月25日(日)	~3月1日(金)	~3月8日(金)
一般選抜入試[後期日程] ----- 共通テスト利用入試[後期]	3月17日(日)	~3月22日(金)	

入学手続後も希望学部へチャレンジできる!

第1次手続完了後、その後の入試において、本学の異なる学部・学科(専攻)に合格し、入学する学部・学科(専攻)を変更する場合は、既納の入学申込金(入学金)を振り替えることができます。
なお、学費などの納入後も同様で、既納の学費などを振り替えることができます。
このとき差額がある場合は、追加徴収または返還します。



現役生だけのチャンス

公募推薦入試

(学校推薦型選抜)

募集人員 P.5 受験料 P.7 入試結果統計 P.35

学部	出願期間	試験日	評価型	試験会場	合格発表日	入学手続期間
経済学部 経営学部 法学部 現代社会学部 国際関係学部 外国語学部 文化学部 理学部 情報理工学部 生命科学部	11月1日(水) ∩ 11月8日(水) (23:00締切)	11月18日(土)	①総合評価型 ②基礎評価型	京都(本学)・ 東京・金沢・名古屋 福知山・大阪 神戸・和歌山 岡山・広島 高松・福岡 (東京は11月18日・ 19日のみ)	12月4日(月)	第1次手続 入学申込金の納入 ~12月18日(月)
		11月19日(日)				第2次手続 学費などの納入 インターネット入学手続 ~2月16日(金)
		11月23日(木・祝)				



現役生のみ出願できます。

出願にあたり、学習成績の状況に基準はありません。
※専願制ではありません。

一般選抜入試と比べて、
基礎的な学力を判定します。

※国語は、古文・漢文を出題しません。
※数学は、数学Ⅲから出題しません。
加えて文系学部は、数学Bからも出題しません。

1日1出願・最大3日間

出願できます。
※都合のよい試験日を自分で選べます。
併願パターン例 P.16参照

総合評価型は調査書に加えて、
資格や部活動なども評価します。

特定の分野に優れた者の取り扱い
P.15参照

出願時に各試験日で、どちらかの評価型を選んでください。

※評価型が異なっても試験は同一問題です。

① 総合評価型 試験と調査書に加えて**資格や部活動**なども、
総合して合否を判定します。 特定の分野に優れた者の取り扱い
P.15参照

試験(200点) 全問マーク式・2科目で90分 英語 100点 + 文系/国語または数学 100点 理系/数学 100点 <small>●生命科学部産業生命科学科は、文系/理系のどちらの科目でも出願ができます。(P.14参照)</small>	+	調査書 100点	+	合計 300点 満点
---	---	-------------	---	-------------------------

② 基礎評価型 試験の得点のみで合否を判定します。
調査書の点数換算は行いませんが、
調査書の提出は必要です。

試験(200点) 全問マーク式・2科目で90分 英語 100点 + 文系/国語または数学 100点 理系/数学 100点	+	調査書 (点数化なし)	+	合計 200点 満点
---	---	----------------	---	-------------------------

試験 (科目・配点および時間) ※評価型が異なっても試験は同一問題です。

① 総合評価型 ② 基礎評価型 試験の内容は、高等学校等での学習到達度を測ることを目的に
教科書の学習範囲から出題します。

学部	教科	科目	配点	満点	時間
経済学部 経営学部 法学部 現代社会学部 国際関係学部 外国語学部 文化学部 総合評価型のみ 生命科学部 (産業生命科学科)*	外国語	英語 [コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・ コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II]	100点	200点	13:10~14:40 (90分) 2科目を90分で解答します。 解答形式は全科目ともマーク式です。
	国語 または 数学	選択科目 国語 [国語総合・現代文B(古文・漢文を除く)]、 数学 [数学I・数学II・数学A]から 1科目を試験室で選択	100点		
理学部 情報理工学部 生命科学部 (先端生命科学科) (産業生命科学科)*	外国語	英語 [コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・ コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II]	100点	200点	13:10~14:40 (90分) 2科目を90分で解答します。 解答形式は全科目ともマーク式です。
	数学	数学 [数学I・数学II・数学A・数学B] <small>数学Bは、「数列」「ベクトル」を 出題範囲とします。</small>	100点		

*生命科学部産業生命科学科は、総合評価型のみ文系/理系のどちらかの科目を出願時に選択します。

調査書

① 総合評価型 資格や部活動なども評価

高等学校等における学習成績の状況*(5段階)を
20倍にして、100点満点で点数換算します。

例 学習成績の状況が3.0の場合 3.0×20倍=60点	学習成績の状況が4.0の場合 4.0×20倍=80点
--	--------------------------------------

*第1学年から第3学年1学期終了時(2学期制の場合は、第3学年における直近の成績)

② 基礎評価型

点数換算は行いませんが、
調査書の提出は必要です。

合否判定方法

① 総合評価型 試験(200点) + 調査書(100点) = **300点** 満点

総合評価型3日間の受験者を学部・学科(専攻)別にまとめ、試験
(200点満点)と調査書(100点満点)との総合点(300点満点)
により、合否を判定します。

② 基礎評価型 試験(200点) + 調査書(点数化なし) = **200点** 満点

基礎評価型3日間の受験者を学部・学科(専攻)別にまとめ、試験の
総合点(200点満点)と調査書(点数化なし)により、合否を判定
します。

〈得点調整〉 試験については、試験日別の問題難易差および選択科目間における不公平をなくすため、標準偏差を用いて、試験日・文系学部/
理系学部・科目ごとに得点調整を行います。 *生命科学部産業生命科学科を総合評価型・文系科目で受験した場合、文系学部を含め得点調整をします。

評価型で迷ったときは、以下を参考にしてください。

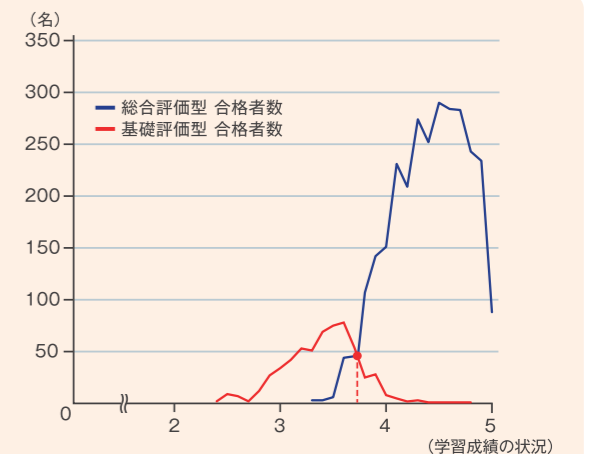
募集人員・合格者数を確認する。

入試制度、学部・学科(専攻)ごとに募集人員を設定しています。公募推薦入試は、高校
での頑張りを評価したいという思いから、総合評価型の募集人員を基礎評価型に比べて
多く設定しています。

2023年度実績	
①総合評価型	募集人員605名(合格者2,892名)
②基礎評価型	募集人員205名(合格者592名)

合格者の学習成績の状況を確認する。

2023年度入試の合格者の学習成績の状況を見ると、「3.8」で2つの評価型の合格者
数が逆転していることが分かります。なお、**総合評価型では、学習成績の状況が低くても
資格や部活動が評価されて合格をしている方もいます。**自身の学習成績の状況と見比
べて考えてみましょう。



公募推薦入試 (学校推薦型選抜)

資格や部活動なども評価

特定の分野に優れた者の取り扱い 総合評価型のみ

持っている資格、高等学校等在籍中の諸活動を評価します。

※下記の一覧に該当するものに限ります。

● 評価対象一覧

- 試験と調査書の総合点が合格最低点に達しない場合に適用します。
- 資格や諸活動が複数該当する場合は、最も評価の高いものを1つだけ採用します。

資格	評価点	該当受験者数	最低点以上	点差内	合計
○語学に関するもの 実用英語技能検定 ^{※1} 準2級、全商英語検定1級、TOEFL iBT [®] 42点、TOEIC [®] L&R/S&W 625点 ^{※2} 、TOEIC Bridge [®] L&R 60点、TOEIC Bridge [®] L&R/S&W 129点、国際連合公用語英語検定 C級、GTEC 690点 ^{※3} 、IELTS 4.0、TEAP (4技能:RLWS) 135点、TEAP CBT 235点、ケンブリッジ英語検定 KET 120点	8	1,723	773	308	1,081
○数学・コンピュータに関するもの 実用数学技能検定2級、基本情報技術者、全商情報処理検定1級(プログラミング部門)、全商情報処理検定2級(ビジネス情報部門)、全工情報技術検定1級、全商ビジネス文書実務検定試験1級	4	2,152	555	154	709
○珠算・簿記・漢字能力に関するもの 日商簿記検定2級、全商簿記実務検定1級、日商珠算能力検定1級、全商ビジネス計算実務検定1級、全商工珠算検定1級、全珠連珠算検定初段、漢字能力検定2級	8	28	4	7	11
○その他 文章読解・作成能力検定準2級、歴史能力検定2級	8	17	4	—	4
○地区・全国大会に出場した者 科学・技術研究、観察調査、弁論・スピーチ、作文・論文、合唱・吹奏楽などの音楽関係、ダンス、美術、演劇、放送、囲碁・将棋など	8	42	1	3	4
○高等学校等在籍中に一定期間(延べ日数30日間以上)継続してボランティア活動に従事し、活動内容について1日単位で客観的な証明ができる者	4	21	1	1	2
○生徒会本部役員(会長・副会長・書記・会計)を務めた者	4	129	52	5	57
○高等学校等において、通算2年以上正規の課外活動に取り組んだ者	4	45	15	4	19
その他	4~20	144	39	12	51
資格合計		4,888	1,618	531	2,149

● 資格・文化活動などの評価状況(2023年度実績)

資格	評価点	該当受験者数	合格者数		
			最低点以上	点差内	合計
実用英語技能検定2級 1950点以上 ^{※1}	8	1,723	773	308	1,081
実用英語技能検定準2級 1700点以上 ^{※1}	4	2,152	555	154	709
GTEC 960点以上	8	51	34	9	43
GTEC 690点以上	4	530	136	26	162
IELTS 5.5以上	12	6	4	2	6
全商情報処理検定1級 (ビジネス情報部門)	8	28	4	7	11
日商簿記検定2級	8	17	4	—	4
全商簿記実務検定1級	8	42	1	3	4
日商珠算能力検定1級	4	21	1	1	2
漢字能力検定2級	4	129	52	5	57
実用数学技能検定2級	4	45	15	4	19
その他	4~20	144	39	12	51
資格合計		4,888	1,618	531	2,149

※2024年度入試からは、資格取得者(合格者)のみを評価対象とします。(P.1参照)

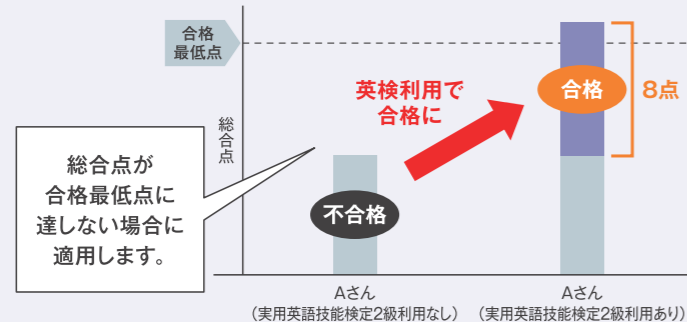
文化活動など	評価点	該当受験者数	合格者数		
			最低点以上	点差内	合計
生徒会活動	4	124	22	8	30
課外活動	2	1,892	394	51	445
その他	4~6	58	16	7	23

総計	該当受験者数	合格者数		
		最低点以上	点差内	合計
合計	6,962	2,050	597	2,647

合格者のうち、**597名**が資格や文化活動などでの評価を加味されたことによって合格しています。

(注1) 2024年度入試から語学に関するものの評価対象を一部変更します。
 (注2) 上記(生徒会活動と課外活動を除く)については、証明できる資料(コピー)を出願時に添付する必要があります。
 ※1 実用英語技能検定は、従来型・S-CBT、S-Interviewのいずれも可。
 ※2 TOEIC[®] S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定。
 ※3 GTECは、4技能のオフィシャルスコアのみ有効。

「特定の分野に優れた者の取り扱い」評価の例



資格や諸活動の実績がない場合でも、不利になることはありません。総合評価型の判定は、まず試験と調査書の総合点で合否判定します。

公募推薦入試対策講座を活用しよう!!

P.47参照



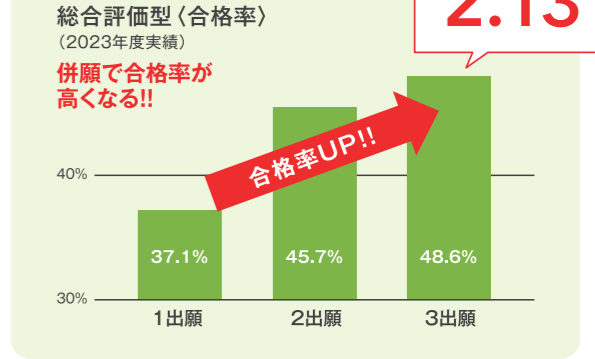
公募推薦入試の併願

試験日ごとに学部・学科(専攻)、評価型を自由に組み合わせることができます。

※1日に複数の学部・学科(専攻)や評価型を選択することはできません。

併願で合格率が高くなる理由

- 毎日問題が異なるので、得意な分野が出る可能性もあります。
- 試験会場の雰囲気になれることで実力が発揮できます。



公募推薦入試における受験生の出願数の平均

2.13

併願パターン例 ※2023年度入試の結果を例としています。

1 高い学習成績の状況を活用して出願する

学習成績の状況4.0のAさんの場合

学習成績の状況が高いので「総合評価型」を選択しました。学部は経営学部と現代社会学部を併願しました。経営学部・現代社会学部に合格しました。

経営学部

1 出願目 総合評価型

英語 + 国語 + 調査書 = 合計点
69点 + 72点 + 80点 = 221点
合格最低点が219点なので **合格**

現代社会学部 現代社会学科

2 出願目 総合評価型

英語 + 国語 + 調査書 = 合計点
70点 + 74点 + 80点 = 224点
合格最低点が223点なので **合格**

2 取得資格を活用して出願する

学習成績の状況3.7のBさんの場合(英検準2級を所持)

英検準2級を取得していたので「総合評価型」を選択。外国語学部と文化学部を併願しました。外国語学部は取得資格の評価によって合格しました。文化学部は総合点のみで合格最低点に達していたので、こちらも合格しました。

外国語学部 英語学科

1 出願目 総合評価型

英語 + 国語 + 調査書 = 合計点
76点 + 70点 + 74点 = 220点
合格最低点が222点なので **不合格** → **合格**

文化学部 国際文化学科

2 出願目 総合評価型

英語 + 国語 + 調査書 = 合計点
75点 + 68点 + 74点 = 217点
合格最低点が213点なので **合格**

POINT
英検準2級合格最低点から4点差以内なら合格
↓
218点以上あるので合格

3 どうしても合格したい学部・学科に出願する

学習成績の状況3.5のCさんの場合

学習成績の状況では、受験する評価型を決めきれず、「基礎評価型」「総合評価型」のいずれも受験しました。学部・学科は理学部物理科学科に決めていて、なんとしても入学したいと思うことをふまえて、3日間全てに出願し、実力を出し切ることができた2出願目の「基礎評価型」で合格しました。

理学部 物理科学科

1 出願目 基礎評価型

英語 + 数学 = 合計点
64点 + 63点 = 127点
合格最低点が128点なので **不合格**

理学部 物理科学科

2 出願目 基礎評価型

英語 + 数学 = 合計点
65点 + 68点 = 133点
合格最低点が128点なので **合格**

理学部 物理科学科

3 出願目 総合評価型

英語 + 数学 + 調査書 = 合計点
65点 + 66点 + 70点 = 201点
合格最低点が204点なので **不合格**

募集人員が最も多く大学入学共通テストの自己採点后に出願可能

一般選抜入試 [前期日程]

募集人員 P.5 受験料 P.7 入試結果統計 P.36

学部	出願期間	試験日	科目型	試験会場	合格発表日	入学手続期間
経済学部 経営学部 法学部 現代社会学部 国際関係学部 外国語学部※ 文化学部 理学部 情報理工学部 生命科学部	1月4日(木) ∩ 1月15日(月) (23:00締切)	1月26日(金)	スタンダード3科目型	京都(本学) 札幌・東京・浜松 金沢・福井・名古屋 福知山・大阪・神戸 和歌山・米子 岡山・広島 高松・松山・福岡 (札幌、松山は 1月26日・27日のみ)	2月12日(月・休)	第1次手続 入学申込金の納入 ~2月16日(金) 第2次手続 学費などの納入 インターネット入学手続 ~3月8日(金)
		1月27日(土)	併願 高得点科目重視3科目型			
		1月28日(日)	共通テストプラス			
		1月29日(月)	スタンダード2科目型			
			併願 高得点科目重視2科目型 共通テストプラス			

※ 推薦入試・AO入試などとは異なり、本入試では外国語学部・ヨーロッパ言語学科・アジア言語学科は学科単位で募集します。詳細はP.6を参照してください。

一般選抜入試 [前期日程] における受験生の
出願数の平均

4.24

同日出願のポイント

各制度の特徴を理解して、合格を勝ち取ろう。

※各制度でそれぞれ可否を判定します。1日で最大3回判定します。※同一試験日の同一制度では、複数の学部・学科に出願することはできません。

1月26日(金)・1月27日(土)・1月28日(日)実施

必須 スタンダード3科目型 (300点満点)

本学試験科目

英語 100点 + 文系/国語 100点 + 選択科目/100点

文系/日本史、世界史、政経、現社、数学
理系/物理、化学、生物

●生命科学部産業生命科学科は、文系/理系のどちらの科目でも出願できます。(P.21参照)

併願 高得点科目重視3科目型 (400点満点)

得意な科目を活かしてスタンダード3科目型と**同じ学部・学科**に併願できます。

スタンダード型で受験した科目のうち、高得点1科目の得点を**自動的に2倍**(200点)に換算し、判定します。

高得点科目を自動的に採用するため、出願時に科目選択をすることなくチャレンジできます。

併願 共通テストプラス (共通テスト併用型)

スタンダード3科目型と同じ学部・学科または**異なる学部・学科**に併願できます。

本学試験科目
英語 100点
スタンダード型で受験した「英語」の得点を利用

大学入学共通テスト科目
各学部・学科が指定する科目

1月29日(月)実施

必須 スタンダード2科目型 (200点満点)

本学試験科目

英語 100点 + 文系/国語または数学 100点
理系/数学 100点

併願 高得点科目重視2科目型 (300点満点)

得意な科目を活かしてスタンダード2科目型と**同じ学部・学科**に併願できます。

併願 共通テストプラス (共通テスト併用型)

スタンダード2科目型と同じ学部・学科または**異なる学部・学科**に併願できます。

4日間 試験日を設定しています。

※1月29日(月)のみ2科目で受験できます。
※試験問題は、毎日異なります。

1日最大3出願。4日間で最大12出願可能です。併願制度が充実しています。

大学入学共通テストの自己採点后に出願できます。

解答形式は、「マーク式」と「記述式」の2種類。

■経済・経営・法・現代社会・国際関係・外国語・文化・生命科学部(産業生命科学科※)

科目	解答形式
英語、国語、日本史、世界史、政治経済・現代社会	マーク式
数学	記述式

■理・情報理工・生命科学部(先端生命科学科、産業生命科学科※)

科目	解答形式
英語	マーク式
数学、物理、化学、生物	記述式

※文系/理系のどちらかの科目を出願時に選択します。

同日実施の3方式すべてに出願すると「**パック出願**」として**受験料が割引**されます。

受験料 P.7参照

2年間の学費が実質半額になる**入学試験成績優秀者奨学金制度**があります。

スタンダード3科目型の入試得点が、各学部で成績上位3%以内に位置する合格者に対し、入学後2年間の学費の半額相当を給付します(秋学期分)。

2023年度入試では、82名が対象となりました。

例) 経済学部合格した場合(2023年度の場合)

入学年度納入額合計		2年次納入額合計	
給付前(年額)	給付後(年額)	給付前(年額)	給付後(年額)
1,092,500円	→656,000円	1,068,500円	→537,500円

(入学金などを含みます)

文系学部では、国立大学授業料の標準額と同程度の金額になります。



中期日程との同時出願がオススメ

受験料返還制度

一般選抜入試 [前期日程] で合格した学科に、一般選抜入試 [中期日程] でも出願していて、一般選抜入試 [中期日程] を欠席した場合、本人からの申請により当該受験料を返還します。

一般選抜入試 [前期日程] 出願期間 1/4~1/15 試験日 1/26・27・28・29 合格発表 2/12

一般選抜入試 [中期日程] 出願期間 1/4~2/5 試験日 2/16 合格発表 2/25

パック出願 1日最大3出願の「パック出願」で受験料を割引します。

受験料 P.7参照

同日の **必須** スタンダード型 + **併願** 高得点科目重視型 + **併願** 共通テストプラス を出願する方に適用します。

受験料 スタンダード型 30,000円 + 高得点科目重視型 5,000円 + 共通テストプラス 5,000円 → **TOTAL 35,000円**

パック出願なら

一般選抜入試 [前期日程]

必須 **スタンダード3科目型** 1月26日(金) 1月27日(土) 1月28日(日)

●試験科目・配点および時間

学部・学科	教科	科目	配点	満点	時間	
経済学部 経営学部 法学部 現代社会学部 国際関係学部 外国語学部 文化学部	外国語	英語 [コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II]	100点	300点	10:30~11:50 (80分)	
	国語	国語 [国語総合・現代文B・古典B(漢文を除く)]	100点		13:10~14:30 (80分)	
	地理歴史・公民 または数学	選択科目 日本史B、世界史B、政治経済・現代社会※2、 数学 [数学I・数学II・数学A・数学B※3] から 1科目を試験室で選択	100点		15:10~16:10 (60分)	
理学部	数理学科 物理科学科	外国語	英語 [コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II]	100点	300点	10:30~11:50 (80分)
		理科	選択科目 物理 [物理基礎・物理]、化学 [化学基礎・化学] から 1科目を試験室で選択	100点		13:10~14:30 (80分)
		数学	数学 [数学I・数学II・数学III・数学A・数学B※3]	100点		15:10~16:30 (80分)
宇宙物理・気象学科	外国語	英語 [コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II]	100点	300点	10:30~11:50 (80分)	
	理科	物理 [物理基礎・物理]	100点		13:10~14:30 (80分)	
	数学	数学 [数学I・数学II・数学III・数学A・数学B※3]	100点		15:10~16:30 (80分)	
情報理工学部	外国語	英語 [コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II]	100点	300点	10:30~11:50 (80分)	
	理科	選択科目 物理 [物理基礎・物理]、化学 [化学基礎・化学]、 生物 [生物基礎・生物] から 1科目を試験室で選択	100点		13:10~14:30 (80分)	
	数学	数学 [数学I・数学II・数学III・数学A・数学B※3]	100点		15:10~16:30 (80分)	
生命科学部 (先端生命科学科) (産業生命科学科・ 理系科目)※1	外国語	英語 [コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II]	100点	300点	10:30~11:50 (80分)	
	理科	選択科目 物理 [物理基礎・物理]、化学 [化学基礎・化学]、 生物 [生物基礎・生物] から 1科目を試験室で選択	100点		13:10~14:30 (80分)	
	数学※4	数学 [数学I・数学II・数学A・数学B※3]	100点		15:10~16:10 (60分)	
生命科学部 (産業生命科学科・ 文系科目)※1	外国語	英語 [コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II]	100点	300点	10:30~11:50 (80分)	
	国語	国語 [国語総合・現代文B・古典B(漢文を除く)]	100点		13:10~14:30 (80分)	
	地理歴史・公民 または数学	選択科目 日本史B、世界史B、政治経済・現代社会※2、 数学 [数学I・数学II・数学A・数学B※3] から 1科目を試験室で選択	100点		15:10~16:10 (60分)	

※1 生命科学部産業生命科学科は、文系/理系のどちらかの科目を出願時に選択します。 ※2 政治経済・現代社会は、「政治・経済」「現代社会」のいずれの履修者でも解答可能な出題範囲とします。
※3 数学Bは「数列」「ベクトル」を出題範囲とします。 ※4 文系学部と同一問題を使用します。

●合否判定方法

試験日別の問題難易差および選択科目間における不公平をなくすため、標準偏差を用いて、試験日・文系学部/理学部/科目ごとに得点調整を行います。スタンダード3科目型全日程の受験者を学部・学科別にまとめ、3科目の調整点による総合点(300点満点)で合否を判定します。(1科目でも受験しなかった場合は、欠席として扱います。)

※生命科学部産業生命科学科の文系科目受験者は、文系学部を含め得点調整します。生命科学部の理系科目受験者の数学は、当該学部内で得点調整します。

必須 **スタンダード2科目型** 1月29日(月)

●試験科目・配点および時間

学部	教科	科目	配点	満点	時間
経済学部 経営学部 法学部 現代社会学部 国際関係学部 外国語学部 文化学部	外国語	英語 [コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II]	100点	200点	10:30~11:50 (80分)
	国語 または 数学	選択科目 国語 [国語総合・現代文B(古文・漢文を除く)]、 数学 [数学I・数学II・数学A・数学B※1] から 1科目を試験室で選択	100点		13:10~14:30 (80分)
理学部 情報理工学部	外国語	英語 [コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II]	100点	200点	10:30~11:50 (80分)
	数学	数学 [数学I・数学II・数学III・数学A・数学B※1]	100点		13:10~14:30 (80分)
生命科学部	外国語	英語 [コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II]	100点	200点	10:30~11:50 (80分)
	数学※2	数学 [数学I・数学II・数学A・数学B※1]	100点		13:10~14:30 (80分)

※1 数学Bは、「数列」「ベクトル」を出題範囲とします。 ※2 文系学部と同一問題を使用します。

●合否判定方法

選択科目間における不公平をなくすため、標準偏差を用いて、文系学部/理学部/科目ごとに得点調整を行います。受験者を学部・学科別にまとめ、2科目の調整点による総合点(200点満点)で合否を判定します。(1科目でも受験しなかった場合は、欠席として扱います。)

※生命科学部の数学は、当該学部内で得点調整します。

併願 **高得点科目重視3科目型、高得点科目重視2科目型** **スタンダード型への出願が必須**



スタンダード型で受験した科目のうち、**高得点1科目の得点を自動的に2倍にし、判定します。**

スタンダード型と**同一学部・学科に併願できます。**
異なる学科に併願できません。

※出願時に科目を選択する必要はありません。

●合否判定方法

高得点科目重視3科目型

スタンダード3科目型の各科目得点調整後の得点のうち、高得点1科目の得点を2倍にし、総合点(400点満点)を算出します。高得点科目重視3科目型全日程の受験者を学部・学科別にまとめ、総合点(400点満点)で合否を判定します。

※生命科学部産業生命科学科は、文系/理系の科目の受験者を分けて、合否判定をします。

高得点科目重視2科目型

スタンダード2科目型の各科目得点調整後の得点のうち、高得点1科目の得点を2倍にし、総合点(300点満点)を算出します。受験者を学部・学科別にまとめ、総合点(300点満点)で合否を判定します。

「得意な科目」を活かして合格をつかもう!

高得点科目重視型

高得点科目重視型は、スタンダード型で受験した科目のうち、高得点1科目の得点を自動的に2倍にして合否判定します。

法学部 法政策学科に「スタンダード3科目型」と「高得点科目重視3科目型」で出願したAさんの場合

スタンダード3科目型		高得点科目重視3科目型	
英語(100点満点)	55点	英語	55点
国語(100点満点)	58点	国語	58点
世界史B(100点満点)	68点	世界史B	136点
合計点(300点満点)	181点	合計点(400点満点)	249点
合格最低点	182点	合格最低点	248点

高得点科目の点数が2倍になり合格へ!

左記のように、Aさんはスタンダード型では不合格でしたが、得意科目を活かすことができる高得点科目重視型では合格することができました。たとえ苦手科目の得点率が50%台であっても、得意科目を活かして合格できたことがわかります。得意な科目を活かせるのと同時に、苦手科目の失点を補うことができるのが、この制度のメリットです。

一般選抜入試 [前期日程]

一般選抜入試対策講座を
活用しよう!!
P.47参照

併願 共通テストプラス

スタンダード型への出願が必須



**スタンダード型の「英語」と
大学入学共通テストの
総合点で判定します。**

※複数の指定科目を受験していても、自動的に高得点科目を採用します。出願時に利用する大学入学共通テストの科目を選択する必要はありません。

スタンダード型と
**同一学部・学科
または異なる
学部・学科に
併願できます。**

大学入学共通テスト科目を
利用するため、
**本学の入試科目にない
幅広い科目**を利用できます。

※「地理」「簿記・会計」「地学」など

●試験科目・配点

学部・学科	教科	科目	配点	満点	備考		
経済学部 経営学部 法学部 現代社会学部 国際関係学部 外国語学部 文化学部	外国語	スタンダード3科目型または2科目型で受験した「英語」の得点を利用	100点	300点	「国語」の得点は100点に換算します。		
	大学入学共通テスト科目	国語	「国語」(漢文を除く)			100点	
		地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」			100点 高得点1科目を採用	
		公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理・政治・経済」				
		数学	「数学I」「数学I-数学A」「数学II」「数学II-数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」				
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目(2科目で1科目分として取り扱う) 「物理」「化学」「生物」「地学」						
理学部	外国語	スタンダード3科目型または2科目型で受験した「英語」の得点を利用	100点	400点	—		
	大学入学共通テスト科目	数学	「数学I-数学A」 「数学II-数学B」			100点	
		理科	「物理」「化学」「生物」			100点 高得点1科目を採用	
	物理科学科	外国語	スタンダード3科目型または2科目型で受験した「英語」の得点を利用	100点	300点	「数学」の得点は各科目を50点に換算します。	
		大学入学共通テスト科目	数学	「数学I-数学A」 「数学II-数学B」			50点
			理科	「物理」「化学」			50点 高得点1科目を採用
	宇宙物理・気象学科	外国語	スタンダード3科目型または2科目型で受験した「英語」の得点を利用	100点	300点	「数学」の得点は各科目を50点に換算します。	
		大学入学共通テスト科目	数学	「数学I-数学A」 「数学II-数学B」			50点
			理科	「物理」			50点 高得点1科目を採用
	情報理工学部	外国語	スタンダード3科目型または2科目型で受験した「英語」の得点を利用	100点	300点	「数学」の得点は各科目を50点に換算します。	
大学入学共通テスト科目		数学	「数学I-数学A」 「数学II-数学B」	50点			
		理科	「物理」「化学」「生物」「地学」	50点			
			高得点1科目を採用	100点			
生命科学部	外国語	スタンダード3科目型または2科目型で受験した「英語」の得点を利用	100点	300点	—		
	大学入学共通テスト科目	数学	「数学I-数学A」「数学II-数学B」			200点 (1科目100点) 高得点2科目を採用※	
		理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目(2科目で1科目分として取り扱う) 「物理」「化学」「生物」				
	産業生命科学科	外国語	スタンダード3科目型または2科目型で受験した「英語」の得点を利用	100点	300点	「国語」の得点は100点に換算します。	
		大学入学共通テスト科目	国語	「国語」(漢文を除く)			200点 (1科目100点) 高得点2科目を採用※
			地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」			
			公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理・政治・経済」			
	数学	「数学I」「数学I-数学A」「数学II」「数学II-数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	200点 (1科目100点) 高得点2科目を採用※				
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目(2科目で1科目分として取り扱う) 「物理」「化学」「生物」「地学」					

※「地理歴史」「公民」「理科」において、同一名称を含む科目同士の選択はできません。(例)「物理基礎」と「物理」の組み合わせはできません。その他の科目も同様とします。
○前年度(令和5年度)の大学入学共通テストの得点は利用できません。

●合否判定方法

共通テストプラス全日程の受験者を学部・学科別にまとめ、本学試験科目(スタンダード3科目型または2科目型の「英語」の得点調整後の得点)と大学入学共通テストの出題教科・科目のうち、各学部・学科が指定する教科・科目の成績(総合点)で合否を判定します。なお、大学入学共通テストの出題教科・科目のうち、各学部・学科が指定する教科・科目を受験しなかった場合は、不合格となります。

「大学入学共通テスト科目」の得点を活かして合格をつかおう!

共通テストプラス

共通テストプラスは、スタンダード型で受験した「英語」の得点と各学部・学科が指定する大学入学共通テスト科目の得点で合否判定します。

右記のように、Bさんはスタンダード型では不合格でしたが、大学入学共通テスト科目の得点を活かすことで共通テストプラスでは合格することができました。たとえ本学の試験科目で思うように得点が取れなくても、大学入学共通テスト科目の得点を活かして合格できたことがわかります。また、本学の試験科目にはない幅広い科目で受験することができるのもこの制度のメリットです。

スタンダード3科目型		共通テストプラス	
英語(100点満点)	63点	英語(100点満点)	63点
国語(100点満点)	62点	国語(100点満点)	61点
日本史B(100点満点)	57点	地理B(100点満点)	62点
合計点(300点満点)	182点	合計点(300点満点)	186点
合格最低点	185点	合格最低点	185点

※漢文を除く

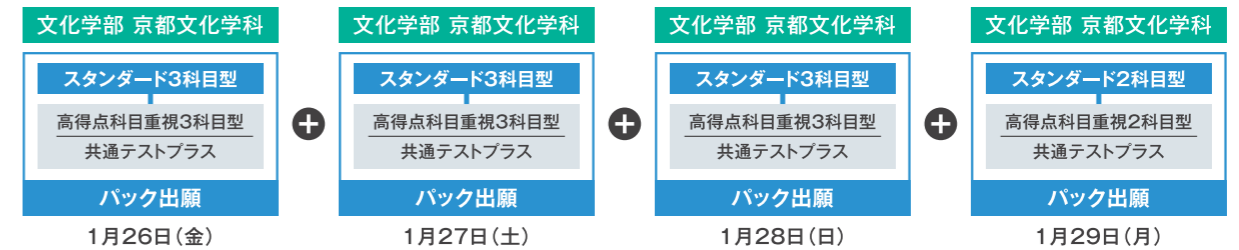
併願のポイント

- Point 1** 最大で1日3出願を4日間出願できます。[1月26日(金)、27日(土)、28日(日)、29日(月)]
- Point 2** 試験日ごとに①学部・学科、②併願制度をそれぞれ自由に組み合わせができます。
- Point 3** 1日最大3出願の「バック出願」で受験料を割引します。複数日受験でさらに割引。 受験料 P.7参照
- Point 4** 共通テスト利用入試[前期](P.25)の1出願目を「無料」で併願できます。 受験料 P.8参照

併願パターン例

1 どうしても志望学部・学科に合格したい方

最大で1日3出願で最大4日間出願できます。併願制度を最大限活用して、合格のチャンスを広げよう。

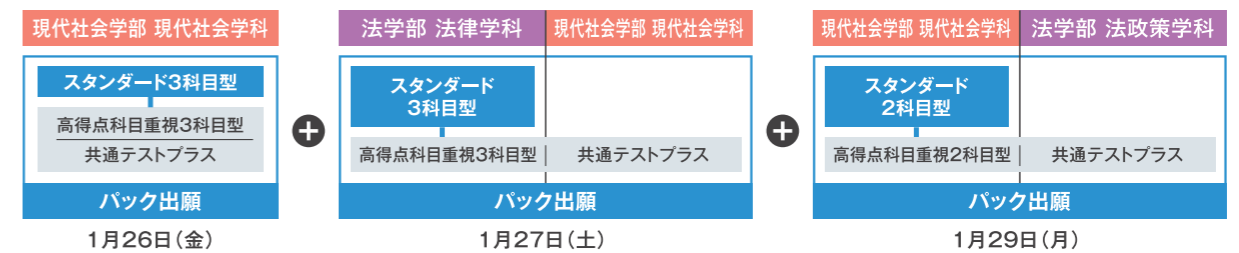


2 複数の学部・学科へ出願したい方

試験日ごとに①学部・学科、②併願制度をそれぞれ自由に組み合わせができます。

高得点科目重視型、共通テストプラスには、
それぞれ併願ルールがあります。 制度ポイント P.20参照

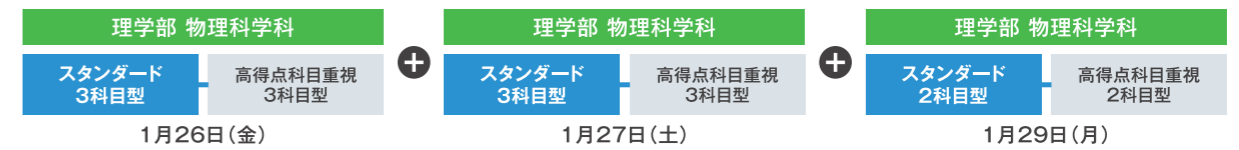
例 【第1志望】現代社会学部 現代社会学科 【第2志望】法学部 法律学科 【第3志望】法学部 法政策学科



3 私立大学の受験に向けて3科目を中心に勉強してきた方

スタンダード3科目型を軸に出願。スタンダード2科目型も出願可能です。

共通テストプラスを追加で併願しても
受験料は同じです。(バック出願) 受験料 P.7参照



4 大学入学共通テストの得点を活用したい方

共通テストプラス、共通テスト利用入試[前期](P.25)で大学入学共通テスト試験の結果を最大限活用しよう。

高得点科目重視型を
追加で併願しても受験料は
同じです。(バック出願) 受験料 P.7参照



一般選抜入試と併願すると **0円** 以下の条件で適用します。

- 一般選抜入試[前期日程] + 共通テスト利用入試[前期]を出願する方
- 一般選抜入試[後期日程] + 共通テスト利用入試[後期]を出願する方

大学入学共通テストの得点だけで合否を判定

大学入学共通テストの自己採点后に出願可能

共通テスト利用入試〔前期〕

募集人員 P.5
受験料 P.8
入試結果統計 P.41

学部	出願期間	大学入学共通テスト実施日	合格発表日	入学手続期間
経済学部 経営学部 法学部 現代社会学部 国際関係学部 外国語学部* 文化学部 理学部 情報理工学部 生命科学部	1月4日(木) 、 1月15日(月) (23:00締切)	1月13日(土) 1月14日(日) 本学での個別学力試験は実施しません。	2月12日(月・休)	第1次手続 入学申込金の納入 ~2月16日(金) 第2次手続 学費などの納入 インターネット入学手続 ~3月8日(金)

* 推薦入試・AO入試などとは異なり、本入試では外国語学部ヨーロッパ言語学科・アジア言語学科は学科単位で募集します。詳細はP.6を参照してください。

本学での個別学力試験を課しません。
大学入学共通テストの結果だけで、合否を判定します。

大学入学共通テストの自己採点后に出願できます。

一般選抜入試〔前期日程〕と併願で1出願目の受験料が「無料」になります。

「英語」におけるリーディング・リスニングの配点比は「4:1」です。

各学科最大2つの科目型で出願できます。
併願に制限はなく、複数の学部に出願することができます。



経済・経営・法・現代社会・国際関係学部	外国語・文化学部	理・情報理工・生命科学部
3科目型 4科目型	2科目型 3科目型	4科目型 5科目型

「英語」の資格・検定試験で基準を満たせば、
科目「英語」の得点を満点にします。

共通テスト利用入試〔前期〕における「英語」の資格・検定試験の活用について

①英語の資格・検定試験で一定以上の資格・スコアを有する者については、「英語」を「満点」にし、合否判定します。対象とする資格・検定試験及び基準スコアは右記の表を参照してください。②基準を満たした者については、大学入学共通テストで「英語」を受験しなかった場合も「英語」を「満点」として取り扱います。③資格・スコアは当該入試制度の出願期間最終日の時点で、それぞれの資格・検定試験が定めている有効期間内のものだけを利用可能とします。

対象の資格・検定試験(全学部対象)

「英語」を「満点」に換算する各スコア	実用英語技能検定※1 準1級以上
	GTEC 1,190点以上※2
	IELTS(アカデミック・モジュール) 5.5以上
	TEAP(4技能) 309点以上
	TEAP CBT 600点以上、TOEFL iBT® 72点以上
	TOEIC® L&R/S&W 1,560点以上※3
	ケンブリッジ英語検定 FCE 160点以上

(注)スコアはすべてオフィシャルスコアに限る。
※1 実用英語技能検定は、従来型・S-CBT・S-Interviewのいずれも可。
※2 GTECは、4技能のオフィシャルスコアのみ有効。
※3 TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。

共通テスト利用入試〔前期〕

●試験科目・配点

学部	大学入学共通テストで解答する必要のある教科・科目		配点	満点	備考		
	教科	科目					
経済学部	3科目型	外国語	「英語」※1(リスニングテストを含む)「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目	150点	400点	「外国語」「数学」「国語」の得点は150点に換算します。	
		数学	「数学I」「数学I-数学A」「数学II」「数学II-数学B」	高得点1科目を採用			150点
		国語	「国語」(近代以降の文章のみ)				
		地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」				
		公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	高得点1科目を採用			100点
	4科目型	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目(2科目で1科目分として取り扱う)「物理」「化学」「生物」「地学」				
		外国語	「英語」※1(リスニングテストを含む)「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目	200点	600点	「数学」の得点は200点に換算します。「国語」の得点は100点に換算します。	
		数学	「数学I」「数学I-数学A」「数学II」「数学II-数学B」から高得点1科目を採用	200点			
		国語	「国語」				
		地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」	高得点2科目を採用※2			200点(1科目100点)
公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」						
経営学部	3科目型	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目(2科目で1科目分として取り扱う)「物理」「化学」「生物」「地学」		400点	「外国語」「国語」の得点は150点に換算します。	
		外国語	「英語」※1(リスニングテストを含む)「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目	150点			
		国語	「国語」(近代以降の文章のみ)	150点			
		地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」	高得点1科目を採用			100点
		公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」				
	4科目型	数学	「数学I」「数学I-数学A」「数学II」「数学II-数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」				
		理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目(2科目で1科目分として取り扱う)「物理」「化学」「生物」「地学」	高得点1科目を採用	300点(1科目100点)		
		外国語	「英語」※1(リスニングテストを含む)「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目	200点	500点	「国語」の得点は100点に換算します。	
		国語	「国語」				
		地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」	高得点3科目を採用※2			300点
公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」						
数学	「数学I」「数学I-数学A」「数学II」「数学II-数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から高得点1科目を採用						
法学部	3科目型	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目(2科目で1科目分として取り扱う)「物理」「化学」「生物」「地学」		400点	「外国語」「国語」の得点は150点に換算します。	
		外国語	「英語」※1(リスニングテストを含む)「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目	150点			
		国語	「国語」(近代以降の文章のみ)	150点			
		地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」	高得点1科目を採用			100点
		公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」				
	4科目型	数学	「数学I」「数学I-数学A」「数学II」「数学II-数学B」から高得点1科目を採用	高得点2科目を採用※2	200点(1科目100点)		
		理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目(2科目で1科目分として取り扱う)「物理」「化学」「生物」「地学」	高得点1科目を採用	200点		
		外国語	「英語」※1(リスニングテストを含む)「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目	200点	600点	—	
		国語	「国語」	200点			
		地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」	高得点2科目を採用※2			200点
公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」						
数学	「数学I」「数学I-数学A」「数学II」「数学II-数学B」から高得点1科目を採用						
現代社会学部	3科目型	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目(2科目で1科目分として取り扱う)「物理」「化学」「生物」「地学」		300点	「外国語」の得点は100点に換算します。	
		外国語	「英語」※1(リスニングテストを含む)「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目	100点			
		国語	「国語」(近代以降の文章のみ)				
		地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」	高得点2科目を採用※2			200点(1科目100点)
		公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」				
	4科目型	数学	「数学I」「数学I-数学A」「数学II」「数学II-数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から高得点1科目を採用	高得点3科目を採用※2	300点(1科目100点)		
		理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目(2科目で1科目分として取り扱う)「物理」「化学」「生物」「地学」	高得点1科目を採用	300点		
		外国語	「英語」※1(リスニングテストを含む)「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目	100点	400点	「外国語」「国語」の得点は100点に換算します。	
		国語	「国語」				
		地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」	高得点3科目を採用※2			300点
公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」						
数学	「数学I」「数学I-数学A」「数学II」「数学II-数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から高得点1科目を採用						
国際関係学部	3科目型	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目(2科目で1科目分として取り扱う)「物理」「化学」「生物」「地学」		350点	「外国語」の得点は150点に換算します。	
		外国語	「英語」※1(リスニングテストを含む)「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目	150点			
		国語	「国語」(近代以降の文章のみ)				
		地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」	高得点2科目を採用※2			200点(1科目100点)
		公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」				
	4科目型	数学	「数学I」「数学I-数学A」「数学II」「数学II-数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」				
		理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目(2科目で1科目分として取り扱う)「物理」「化学」「生物」「地学」	高得点1科目を採用	300点(1科目100点)		
		外国語	「英語」※1(リスニングテストを含む)「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目	200点	500点	「国語」の得点は100点に換算します。	
		国語	「国語」				
		地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」	高得点3科目を採用※2			300点
公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」						
数学	「数学I」「数学I-数学A」「数学II」「数学II-数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から高得点1科目を採用						

学部	大学入学共通テストで解答する必要がある教科・科目		配点	満点	備考		
	教科	科目					
外国語学部	2科目型	外国語	「英語」※1(リスニングテストを含む)「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目	200点	350点 「国語」「地理歴史」「公民」「数学」の得点は150点に換算します。		
		国語	「国語」(近代以降の文章のみ)	高得点 1科目を採用			
	地理歴史	「世界史B」「日本史B」「地理B」	150点				
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理・政治・経済」	200点				
	数学	「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」					
	3科目型	外国語	「英語」※1(リスニングテストを含む)「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目	200点		450点 「国語」の得点は150点に換算します。	
国語		「国語」	150点				
地理歴史		「世界史B」「日本史B」「地理B」	高得点 1科目を採用				
公民		「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理・政治・経済」		100点			
数学	「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」						
文化学部	2科目型	外国語	「英語」※1(リスニングテストを含む)「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目	200点	400点 「国語」「地理歴史」「公民」「数学」「理科」の得点は200点に換算します。		
		国語	「国語」(近代以降の文章のみ)	高得点 1科目を採用			
		地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」			200点	
		公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理・政治・経済」				
		数学	「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」				
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目(2科目で1科目分として取り扱う) 「物理」「化学」「生物」「地学」					
	3科目型	外国語	「英語」※1(リスニングテストを含む)「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目	200点		600点 「地理歴史」「公民」「数学」「理科」の得点は200点に換算します。	
		国語	「国語」	200点			
		地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」	高得点 1科目を採用			
		公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理・政治・経済」				
数学		「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」					
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目(2科目で1科目分として取り扱う) 「物理」「化学」「生物」「地学」						
理学部	4科目型	外国語	「英語」※1(リスニングテストを含む)「ドイツ語」「フランス語」から1科目	200点	600点 「理科」の得点は200点に換算します。		
		数学	「数学I・数学A」「数学II・数学B」	100点			
		理科	「物理」「化学」「地学」	高得点1科目を採用		200点	
		外国語	「英語」※1(リスニングテストを含む)「ドイツ語」「フランス語」から1科目	200点			
	宇宙物理	数学	「数学I・数学A」「数学II・数学B」	100点		600点	
		理科	「物理」	200点			
	5科目型	外国語	「英語」※1(リスニングテストを含む)「ドイツ語」「フランス語」から1科目	200点		700点 「理科」の得点は200点に換算します。	
		国語	「国語」(近代以降の文章のみ)	100点			
		数学	「数学I・数学A」「数学II・数学B」	100点			
		理科	「物理」「化学」「地学」	高得点1科目を採用			200点
		外国語	「英語」※1(リスニングテストを含む)「ドイツ語」「フランス語」から1科目	200点			700点
		国語	「国語」(近代以降の文章のみ)	100点			
		数学	「数学I・数学A」「数学II・数学B」	100点			
		理科	「物理」	200点			
情報理工学部	4科目型	外国語	「英語」※1(リスニングテストを含む)	200点	600点 「理科」の得点は200点に換算します。		
		数学	「数学I・数学A」「数学II・数学B」	100点			
		理科	「物理」「化学」「生物」「地学」	高得点1科目を採用		200点	
	5科目型	外国語	「英語」※1(リスニングテストを含む)	200点		700点 「理科」の得点は200点に換算します。	
		国語	「国語」(近代以降の文章のみ)	100点			
		数学	「数学I・数学A」「数学II・数学B」	100点			
生命科学部	4科目型	外国語	「英語」※1(リスニングテストを含む)	200点	600点 「理科」の得点は200点に換算します。		
		数学	「数学I・数学A」「数学II・数学B」	100点			
		理科	「物理」「化学」「生物」	高得点1科目を採用		200点	
	5科目型	外国語	「英語」※1(リスニングテストを含む)	200点		700点 「理科」の得点は200点に換算します。	
		国語	「国語」(近代以降の文章のみ)	100点			
		数学	「数学I・数学A」「数学II・数学B」	100点			
		理科	「物理」「化学」「生物」	高得点1科目を採用			200点
		理科	「物理」「化学」「生物」	200点			

※1 英語の資格・検定試験で一定以上の資格・スコアを有する者については、大学入学共通テストの「英語」の得点を「満点」にし、合否判定します。「英語」におけるリーディング・リスニングの配点比は「4:1」です。
 ※2 「地理歴史」「公民」「理科」において、同一名称を含む科目同士の選択はできません。(例)「物理基礎」と「物理」の組み合わせはできません。その他の科目も同様とします。
 ◎前年度(令和5年度)の大学入学共通テストの得点は利用できません。

● **合否判定方法** 大学入学共通テストの出題教科・科目のうち、各学部が指定する教科・科目の成績(総合点)により、学部・学科・科目型別に合否を判定します。なお、各学部・学科が指定する教科・科目を受験しなかった場合は、不合格となります。

併願のポイント

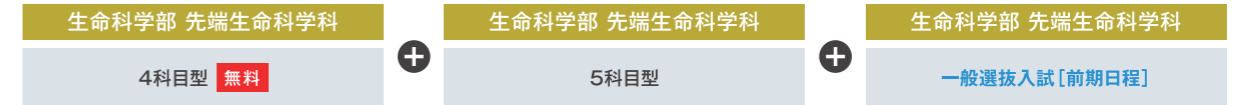
Point 1 1学科につき、科目型を変えて最大2出願できます。他学部・学科も併願できます。

Point 2 ①学部・学科、②科目型を自由に組み合わせることができます。

併願パターン例

1 どうしても志望学部・学科に合格したい方

2つの科目型と一般選抜入試[前期日程]との併願で、合格をつかみ取ろう。



2 複数の学部・学科を併願したい方

学部・学科や科目型を変えれば、さらに併願することができます。



こんな人にも
オススメ

- 国公立大学との併願を考えている方
- 英語の資格を活用したい方
- 一般選抜入試にはない科目が得意な方

国公立大学との併願なら京都産業大学

ここがポイント! / 4つの理由

国公立大学の受験を考える方にとって、頭を悩ませるのが併願校選びです。京都産業大学では、国公立大学受験の併願校としてオススメできる受験制度を用意しています。できるだけ負担が少なく、かつ第一志望校の合格可能性を高められるような併願パターンを考えてみましょう。

1 平均より低額な入学金(20万円)で併願を後押し

私立大学の平均入学金約25万円※と比べて、本学の入学金は、2割ほど低い20万円で設定しています。国公立大学等との併願者を後押しします。*文部科学省:私立大学等の令和3年度入学者に係る学生納付金等調査結果

2 大学入学共通テストの自己採点後でも出願可能な入試制度があります(一般選抜入試[前期日程][中期日程])

一般選抜入試[前期日程]の出願期間は1月15日(月)、[中期日程]の出願期間は2月5日(月)まで。大学入学共通テストを重視している方はもちろん、思ったような結果が得られなかった方も立て直して出願することが可能です。

3 大学入学共通テストの得点だけで合否判定を受けられます

大学入学共通テストの成績だけで合否判定をするため、本学での個別学力試験を課しません。

4 国公立大学との併願に最適な一般選抜入試日程

京都産業大学の一般選抜入試は、1月下旬から始まります。国公立大学の前期日程が2月下旬ですので、試験本番の雰囲気ですぐ実力を出し切るための対策として、チャレンジできます。全国17都市に地方入試の会場を設けているので、自宅に近い会場を選べます。

大学入学共通テストの自己採点後も出願可能

一般選抜入試 [中期日程]

募集人員 P.5 受験料 P.7 入試結果統計 P.39

学部	出願期間	試験日	科目型	試験会場	合格発表日	入学手続期間
経済学部 経営学部 法学部 現代社会学部 国際関係学部 外国語学部※ 文化学部 理学部 情報理工学部 生命科学部	1月4日(木) ∩ 2月5日(月) (23:00締切)	2月16日(金)	スタンダード 3科目型 併願 高得点科目重視3科目型 共通テストプラス	京都(本学) 東京・金沢・名古屋 大阪・神戸・岡山 広島・高松・福岡	2月25日(日)	第1次手続 入学申込金の納入 ～3月1日(金) 第2次手続 学費などの納入 インターネット入学手続 ～3月8日(金)

※推薦入試・AO入試などとは異なり、本入試では外国語学部ヨーロッパ言語学科・アジア言語学科は学科単位で募集します。詳細はP.6を参照してください。

大学入学共通テストの
自己採点後も出願
できます。

解答形式は、「マーク式」と
「記述式」の2種類。

■経済・経営・法・現代社会・国際関係・外国語・文化学部

科目	解答形式
英語、国語、日本史、世界史、 政治経済・現代社会	マーク式
数学	記述式

■理・情報理工・生命科学部

科目	解答形式
英語	マーク式
数学、物理、化学、生物	記述式

一般選抜入試 [前期日程] などで
同一学科に合格した場合、**受験料を返還**します。

一般選抜入試 [前期日程]
3科目型と同じ入試形式です。

※生命科学部産業生命科学科は除きます。一般選抜入試 [前期日程] と違い、文系科目での受験はできません。

最大3出願。
併願制度が充実しています。

2年間の学費が**実質半額**になる
入学試験成績優秀者
奨学金制度があります。

スタンダード3科目型の入試得点が、各学部で成績上位3%以内に位置する合格者に対し、入学後2年間の学費の半額相当を給付します(秋学期分)。

必須 スタンダード3科目型 2月16日(金)

●試験科目・配点および時間

学部・学科	教科	科目	配点	満点	時間	
経済学部 経営学部 法学部 現代社会学部 国際関係学部 外国語学部 文化学部	外国語	英語 [コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・ コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II]	100点	300点	10:30～11:50 (80分)	
	国語	国語 [国語総合・現代文B・古典B(漢文を除く)]	100点		13:10～14:30 (80分)	
	地理歴史・公民 または数学	選択科目 日本史B、世界史B、政治経済・現代社会※1、 数学 [数学I・数学II・数学A・数学B※2] から 1科目を試験室で選択	100点		15:10～16:10 (60分)	
理学部	数理科学科	外国語	英語 [コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・ コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II]	100点	300点	10:30～11:50 (80分)
		理科	選択科目 物理 [物理基礎・物理]、化学 [化学基礎・化学] から 1科目を試験室で選択	100点		13:10～14:30 (80分)
		数学	数学 [数学I・数学II・数学III・数学A・数学B※2]	100点		15:10～16:30 (80分)
	宇宙物理気象学科	外国語	英語 [コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・ コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II]	100点	300点	10:30～11:50 (80分)
		理科	物理 [物理基礎・物理]	100点		13:10～14:30 (80分)
		数学	数学 [数学I・数学II・数学III・数学A・数学B※2]	100点		15:10～16:30 (80分)
情報理工学部	外国語	英語 [コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・ コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II]	100点	300点	10:30～11:50 (80分)	
	理科	選択科目 物理 [物理基礎・物理]、化学 [化学基礎・化学]、 生物 [生物基礎・生物] から1科目を試験室で選択	100点		13:10～14:30 (80分)	
	数学	数学 [数学I・数学II・数学III・数学A・数学B※2]	100点		15:10～16:30 (80分)	
生命科学部	外国語	英語 [コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・ コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II]	100点	300点	10:30～11:50 (80分)	
	理科	選択科目 物理 [物理基礎・物理]、化学 [化学基礎・化学]、 生物 [生物基礎・生物] から1科目を試験室で選択	100点		13:10～14:30 (80分)	
	数学※3	数学 [数学I・数学II・数学A・数学B※2]	100点		15:10～16:10 (60分)	

※1 政治経済・現代社会は、「政治・経済」「現代社会」のいずれの履修者でも解答可能な出題範囲とします。 ※2 数学Bは「数列」「ベクトル」を出題範囲とします。 ※3 文系学部と同一問題を使用します。

●合否判定方法 選択科目間における不公平をなくすため、標準偏差を用いて、文系学部/理系学部・科目ごとに得点調整を行います。スタンダード3科目型の受験者を学部・学科別にまとめ、3科目の調整点による総合点(300点満点)で合否を判定します。(1科目でも受験しなかった場合、欠席として扱います。)
※生命科学部の数学は、当該学部内で得点調整します。

併願 高得点科目重視3科目型

スタンダード型への出願が必須

スタンダード型で受験した科目のうち、
高得点1科目の得点を自動的に2倍にし、判定します。

※出願時に科目を選択する必要はありません。

スタンダード型と**同一学部・学科に併願**できます。
異なる学科に併願できません。

●合否判定方法 スタンダード3科目型の各科目得点調整後の得点のうち、高得点1科目の得点を2倍にし、総合点(400点満点)を算出します。高得点科目重視3科目型の受験者を学部・学科別にまとめ、総合点(400点満点)で合否を判定します。

一般選抜入試 [中期日程] における受験料返還制度

一般選抜入試 [前期日程]、共通テスト利用入試 [前期] で合格した学科に、一般選抜入試 [中期日程] でも出願していて、一般選抜入試 [中期日程] を欠席した場合、本人からの申請により当該受験料を返還します。

一般選抜入試 [前期日程] など 出願期間 1/4～1/15 試験日 1/26・27・28・29 合格発表 2/12

一般選抜入試 [中期日程] 出願期間 1/4～2/5 試験日 2/16 合格発表 2/25

一般選抜入試 [中期日程]

併願 共通テストプラス

スタンダード型への出願が必須



スタンダード型の「英語」と
大学入学共通テストの総合点で判定します。

※複数の指定科目を受験していても、自動的に高得点科目を採用します。
出願時に利用する大学入学共通テストの科目を選択する必要はありません。

スタンダード型と同一学部・
学科または異なる学部・学科に
併願できます。

試験科目・配点

学部・学科	教科	科目	配点	満点	備考		
経済学部 経営学部 法学部 現代社会学部 国際関係学部 外国語学部 文化学部	外国語	スタンダード3科目型で受験した「英語」の得点を利用	100点	300点	「国語」の得点は 100点に 換算します。		
	大学入学 共通テスト 科目	国語	「国語」(漢文を除く)			100点	
		地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」			100点	
		公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理・政治・経済」				
		数学	「数学I」「数学I-数学A」「数学II」「数学II-数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」				
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目 (2科目で1科目分として取り扱う) 「物理」「化学」「生物」「地学」						
理学部	外国語	スタンダード3科目型で受験した「英語」の得点を利用	100点	400点	—		
	大学入学 共通テスト 科目	数学	「数学I-数学A」 「数学II-数学B」			100点	
		理科	「物理」「化学」「生物」			100点	
			高得点1科目を採用			100点	
			高得点1科目を採用			100点	
宇宙物理 気象学 数学科	外国語	スタンダード3科目型で受験した「英語」の得点を利用	100点	300点	「数学」の得点は 各科目を50点に 換算します。		
	大学入学 共通テスト 科目	数学	「数学I-数学A」 「数学II-数学B」			50点	
		理科	「物理」「化学」			50点	
			高得点1科目を採用			100点	
			高得点1科目を採用			100点	
情報理工学部	外国語	スタンダード3科目型で受験した「英語」の得点を利用	100点	300点	「数学」の得点は 各科目を50点に 換算します。		
	大学入学 共通テスト 科目	数学	「数学I-数学A」 「数学II-数学B」			50点	
		理科	「物理」「化学」「生物」「地学」			50点	
			高得点1科目を採用			100点	
			高得点1科目を採用			100点	
生命科学部	外国語	スタンダード3科目型で受験した「英語」の得点を利用	100点	300点	—		
	大学入学 共通テスト 科目	数学	「数学I-数学A」「数学II-数学B」			200点 (1科目100点)	
		理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目 (2科目で1科目分として取り扱う)				高得点2科目を 採用※
			「物理」「化学」「生物」				
			高得点2科目を 採用※				

※「理科」において、同一名称を含む科目同士の選択はできません。(例)「物理基礎」と「物理」の組み合わせはできません。その他の科目も同様とします。
○前年度(令和5年度)の大学入学共通テストの得点は利用できません。

合否判定方法

共通テストプラスの受験者を学部・学科別にまとめ、本学試験科目(スタンダード3科目型の「英語」の得点調整後の得点)と大学入学共通テストの出題教科・科目のうち、各学部・学科が指定する教科・科目の成績(総合点)で合否を判定します。なお、大学入学共通テストの出題教科・科目のうち、各学部・学科が指定する教科・科目を受験しなかった場合は、不合格となります。

併願のポイント

Point 1 最大3出願の「バック出願」で受験料を割引します。 **受験料 P.7参照**

Point 2 ①学部・学科、②併願制度を自由に組み合わせることができます。 ※1つの制度で、1つの学科のみ出願できます。

併願パターン例

どうしても志望学科に合格したい方 一般選抜入試[中期日程]や共通テスト利用入試[前期]と併願して、さらに合格のチャンスを広げる。



Point 3 一般選抜入試[前期日程]などで先に合格し、中期日程を欠席した場合、受験料を返還します。 **受験料 P.7参照**

京都産業大学へのラストチャンス

一般選抜入試 [後期日程]

募集人員 P.5

受験料 P.8

入試結果統計 P.40

学部	出願期間	試験日	科目型	試験会場	合格発表日	入学手続期間
経済学部 経営学部 法学部 現代社会学部 国際関係学部 外国語学部※ 文化学部 理学部 情報理工学部 生命科学部	2月23日(金・祝) 3月1日(金) (23:00締切)	3月10日(日)	スタンダード 2科目型	京都(本学) 東京・金沢・名古屋 大阪・神戸・岡山 広島・高松・福岡	3月17日(日)	入学申込金の納入 学費などの納入 インターネット入学手続 ~3月22日(金)

※推薦入試・AO入試などとは異なり、本入試では外国語学部ヨーロッパ言語学科・アジア言語学科は学科単位で募集します。詳細は、P.6を参照してください。



1日(1回)の受験で2つの
学部・学科へ出願できます。

文系学部内、理系学部内、
生命科学部内で
それぞれ併願ができます。

解答形式は、「マーク式」と「記述式」の2種類。

■経済・経営・法・現代社会・国際関係・外国語・文化学部		■理・情報理工学部		■生命科学部	
科目	解答形式	科目	解答形式	科目	解答形式
英語、国語、 日本史、 世界史、数学	マーク式	英語	マーク式	英語 数学	マーク式
		数学	記述式		

【文系学部】経済、経営、法、現代社会、国際関係、外国語、文化学部 【理系学部】理、情報理工学部 【生命科学部】学部内で併願可能
※文系学部と理系学部の併願はできません。生命科学部は学部内でのみ併願でき、他の学部・学科との併願はできません。

併願のポイント

Point 1 学部・学科を変えて、最大2出願ができます。 **※文系学部、理系学部と生命科学部間での併願はできません。**

Point 2 共通テスト利用入試[後期](P.33)の1出願目を「無料」で出願できます。 **受験料 P.8参照**

併願パターン例 複数の学部・学科を併願して、合格をつかみたい方



スタンダード2科目型 3月10日(日)

試験科目・配点および時間

学部	教科	科目	配点	満点	時間
経済学部 経営学部 法学部 現代社会学部 国際関係学部 外国語学部 文化学部	外国語	英語【コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II】	100点	200点	10:30~11:50 (80分)
	国語・地理歴史 または 数学	国語【国語総合・現代文B(古文・漢文を除く)】、 日本史B、世界史B、 数学【数学I-数学II-数学A-数学B※1】から 1科目を試験室で選択	100点		13:10~14:10 (60分)
理学部 情報理工学部	外国語	英語【コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II】	100点	200点	10:30~11:50 (80分)
	数学	数学【数学I-数学II-数学III-数学A-数学B※1】	100点		13:10~14:30 (80分)
生命科学部	外国語	英語【コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II】	100点	200点	10:30~11:50 (80分)
	数学※2	数学【数学I-数学II-数学A-数学B※1】	100点		13:10~14:10 (60分)

※1 数学Bは、「数列」「ベクトル」を出題範囲とします。 ※2 文系学部と同一問題を使用します。

合否判定方法

選択科目間における不公平をなくするため、標準偏差を用いて、文系学部/理系学部/科目ごとに得点調整を行います。受験者を学部・学科別にまとめ、2科目の調整点による総合点(200点満点)で合否を判定します。(1科目でも受験しなかった場合は、欠席として扱います。)
※生命科学部の数学は、当該学部内で調整します。

大学入学共通テストの得点だけで合否を判定

共通テスト利用入試 [後期]

募集人員 P.5
受験料 P.8
入試結果統計 P.42

学部	出願期間	大学入学共通テスト実施日	合格発表日	入学手続期間
経済学部 経営学部 法学部 現代社会学部 国際関係学部 外国語学部* 文化学部 理学部 情報理工学部 生命科学部	2月23日(金・祝) 3月1日(金) (23:00締切)	1月13日(土) 1月14日(日) 本学での個別学力試験は実施しません。	3月17日(日)	入学申込金の納入 学費などの納入 インターネット入学手続 ~3月22日(金)

* 推薦入試・AO入試などと異なり、本入試では外国語学部ヨーロッパ言語学科・アジア言語学科は学科単位で募集します。詳細はP.6を参照してください。

本学での個別学力試験を課しません。
大学入学共通テストの結果だけで、合否を判定します。

一般選抜入試 [後期日程] と併願で1出願目の受験料が「無料」になります。

「英語」におけるリーディング・リスニングの配点比は「4:1」です。

学部・学科ごとに教科や科目が異なります。

各学部・学科で科目ごとの配点を設定しています。

「英語」の資格・検定試験で基準を満たせば、
科目「英語」の得点を満点にします。

共通テスト利用入試 [後期] における
「英語」の資格・検定試験の活用について

① 英語の資格・検定試験で一定以上の資格・スコアを有する者については、「英語」を「満点」にし、合否判定します。対象とする資格・検定試験、及び基準スコアは右記の表を参照してください。② 基準を満たした者については、大学入学共通テストで「英語」を受験しなかった場合も「英語」を「満点」として取り扱います。③ 資格・スコアは当該入試制度の出願期間最終日の時点で、それぞれの資格・検定試験が定めている有効期限内のものだけを利用可能とします。

対象の資格・検定試験 (全学部対象)

「英語」を「満点」にする各スコア	換算する各スコア
	実用英語技能検定 ※1 準1級以上
	GTEC 1,190点以上 ※2
	IELTS (アカデミック・モジュール) 5.5以上
	TEAP (4技能) 309点以上
	TEAP CBT 600点以上、TOEFL iBT® 72点以上
	TOEIC® L&R/S&W 1,560点以上 ※3
	ケンブリッジ英語検定 FCE 160点以上

(注) スコアはすべてオフィシャルスコアに限る。
※1 実用英語技能検定は、従来型・S-CBT、S-Interviewのいずれも可。
※2 GTECは、4技能のオフィシャルスコアのみ有効。
※3 TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。

併願のポイント

Point 他学部・学科と併願できます。

併願パターン例

複数の学部・学科を併願したい方 学部・学科が違えば、さらに併願することができます。



試験科目・配点

学部	大学入学共通テストで解答する必要のある教科・科目		配点	満点	備考
	教科	科目			
経済学部	外国語	「英語」※1 (リスニングテストを含む) 「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目	150点	400点	「外国語」「数学」「国語」の得点は150点に換算します。
	数学	「数学I」「数学I-数学A」「数学II」「数学II-数学B」	高得点1科目を採用 150点		
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)			
	地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」			
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	高得点1科目を採用 100点		
経営学部	外国語	「英語」※1 (リスニングテストを含む) 「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目	150点	400点	「外国語」「国語」の得点は150点に換算します。
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)	150点		
	地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」			
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」			
	数学	「数学I」「数学I-数学A」「数学II」「数学II-数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	高得点1科目を採用 100点		
法学部	外国語	「英語」※1 (リスニングテストを含む) 「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目	150点	400点	「外国語」「国語」の得点は150点に換算します。
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)	150点		
	地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」			
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」			
	数学	「数学I」「数学I-数学A」「数学II」「数学II-数学B」	高得点1科目を採用 100点		
現代社会学部	外国語	「英語」※1 (リスニングテストを含む) 「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目	100点	300点	「外国語」の得点は100点に換算します。
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)			
	地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」			
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」			
	数学	「数学I」「数学I-数学A」「数学II」「数学II-数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	高得点2科目を採用 ※2 (1科目100点) 200点		
国際関係学部	外国語	「英語」※1 (リスニングテストを含む) 「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目	150点	350点	「外国語」の得点は150点に換算します。
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)			
	地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」			
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」			
	数学	「数学I」「数学I-数学A」「数学II」「数学II-数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	高得点2科目を採用 ※2 (1科目100点) 200点		
外国語学部	外国語	「英語」※1 (リスニングテストを含む) 「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目	200点	350点	「国語」「地理歴史」「公民」「数学」の得点は150点に換算します。
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)			
	地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」			
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」			
	数学	「数学I」「数学I-数学A」「数学II」「数学II-数学B」	高得点1科目を採用 150点		
文化学部	外国語	「英語」※1 (リスニングテストを含む) 「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目	200点	400点	「国語」「地理歴史」「公民」「数学」「理科」の得点は200点に換算します。
	国語	「国語」(近代以降の文章のみ)			
	地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」			
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」			
	数学	「数学I」「数学I-数学A」「数学II」「数学II-数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	高得点1科目を採用 200点		
理学部	外国語	「英語」※1 (リスニングテストを含む) 「ドイツ語」「フランス語」から1科目	200点	600点	「理科」の得点は200点に換算します。
	数学	「数学I-数学A」「数学II-数学B」	100点 100点		
	理科	「物理」「化学」「地学」	高得点1科目を採用 200点		
	外国語	「英語」※1 (リスニングテストを含む) 「ドイツ語」「フランス語」から1科目	200点		
	数学	「数学I-数学A」「数学II-数学B」	100点 100点		
情報理工学部	外国語	「英語」※1 (リスニングテストを含む)	200点	600点	「理科」の得点は200点に換算します。
	数学	「数学I-数学A」「数学II-数学B」	100点 100点		
	理科	「物理」「化学」「生物」「地学」	高得点1科目を採用 200点		
	外国語	「英語」※1 (リスニングテストを含む)	200点		
生命科学部	外国語	「英語」※1 (リスニングテストを含む)	200点	600点	「理科」の得点は200点に換算します。
	数学	「数学I-数学A」「数学II-数学B」	100点 100点		
	理科	「物理」「化学」「生物」	高得点1科目を採用 200点		
	外国語	「英語」※1 (リスニングテストを含む)	200点		

*1 英語の資格・検定試験で一定以上の資格・スコアを有する者については、大学入学共通テストの「英語」の得点を「満点」にし、合否判定します。「英語」におけるリーディング・リスニングの配点比は「4:1」です。

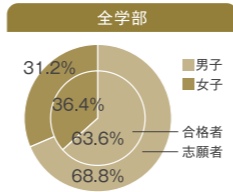
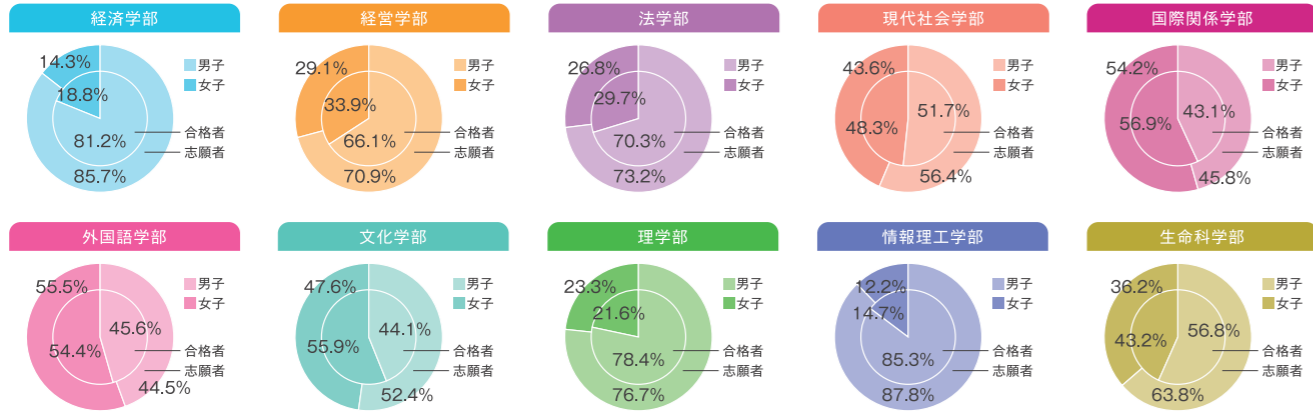
*2 「地理歴史」「公民」「理科」において、同一名称を含む科目同士の選択はできません。(例)「物理基礎」と「物理」の組み合わせはできません。その他の科目も同様とします。

○前年度(令和5年度)の大学入学共通テストの得点は利用できません。

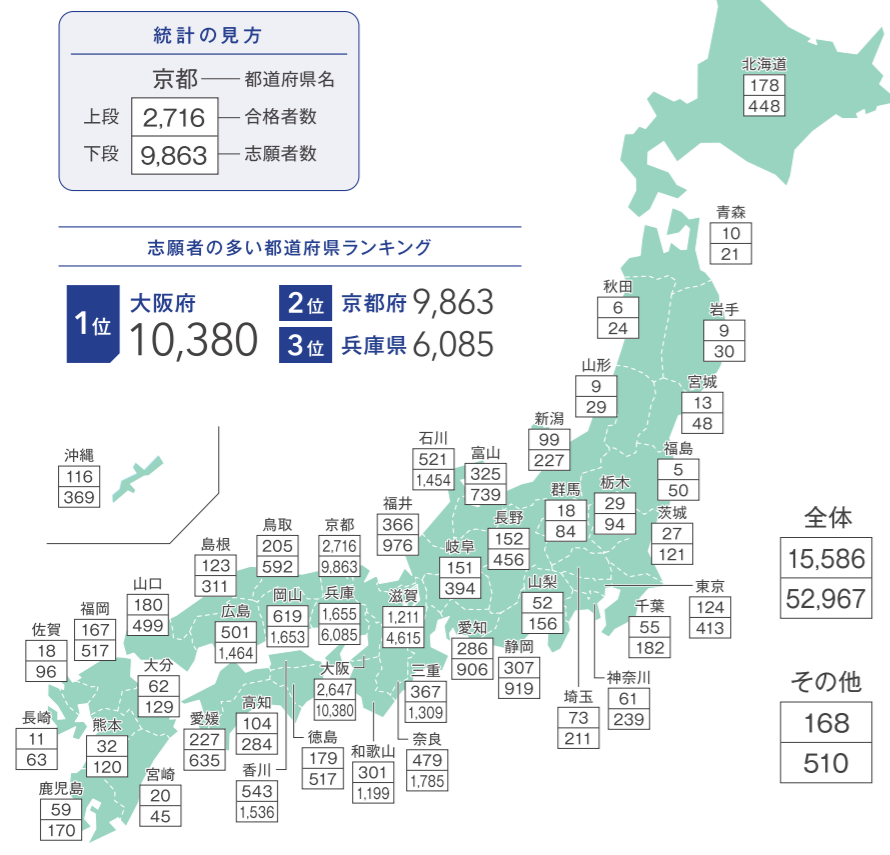
合否判定方法

大学入学共通テストの出題教科・科目のうち、各学部が指定する教科・科目の成績(総合点)により、学部・学科別に合否を判定します。なお、各学部・学科が指定する教科・科目を受験しなかった場合は、不合格となります。

男女比率



2023年度 入試志願者出身高校所在地別 統計



都道府県名	在籍者数	都道府県名	在籍者数
北海道	128	滋賀	1,048
青森	13	京都	3,737
岩手	3	大阪	3,187
宮城	17	兵庫	1,530
秋田	11	奈良	543
山形	8	和歌山	298
福島	12	鳥取	160
茨城	24	島根	97
栃木	20	岡山	503
群馬	17	広島	366
埼玉	22	山口	118
千葉	36	徳島	162
東京	56	香川	360
神奈川	41	愛媛	178
新潟	57	高知	139
富山	146	福岡	124
石川	305	佐賀	21
福井	297	長崎	30
山梨	61	熊本	34
長野	107	大分	36
岐阜	114	宮崎	31
静岡	216	鹿児島	41
愛知	235	沖縄	66
三重	289	その他	333
		合計	15,377

※出身高校の都道府県別在籍者数
※「その他」は、高卒認定などの学生をまとめて加算しています

入試について

- Q 公募推薦入試について教えてください。**
現役生を対象とした全問マーク式、2科目で試験時間90分の入学試験です。試験科目は文系入試は外国語と国語または数学。理系入試は外国語と数学です。他大学との併願も可能ですのでぜひチャレンジしてください。
- Q 公募推薦入試の出願にあたり、学習成績の状況に基準はありますか？**
基準はありません。現役生であれば誰でも出願できます。
- Q 一般選抜入試はマーク式ですか？記述式ですか？**
入試制度や科目によって異なります。入学試験科目の解答形式を一覧にしていますので、P.6をご確認ください。
- Q 高得点科目重視型とは何ですか？**
得意科目を活かせる併願方式です。スタンダード型で受験した科目のうち、高得点1科目を自動的に2倍にし、判定する併願方式です。スタンダード型とは別に合否判定を行います。「得意科目がある」「不得意科目を得意科目でカバーしたい」方には特にオススメです。
- Q 受験料が返還される制度があると聞いたのですが？**
一般選抜入試[中期日程]では返還されることがあります。一般選抜入試[前期日程]、共通テスト利用入試[前期]で合格した方が、合格となった学部・学科と同じ学部・学科に一般選抜入試[中期日程]においても出願しており、一般選抜入試[中期日程]を受験しなかった(欠席した)場合、当該受験料を返還します。
- Q 公募推薦入試で合格した後に、一般選抜入試などで別の学部・学科にチャレンジできますか？**
公募推薦入試は専願制ではありませんので、一般選抜入試や共通テスト利用入試などに自由に出願することができます。一般選抜入試[前期日程][中期日程]のスタンダード3科目型には、「入学試験成績優秀者奨学金制度」がありますので、この制度の適用を目指して同じ学部・学科に再チャレンジすることも可能です。第1次手続完了後、その後の入試において、本学の異なる学部・学科(専攻)に合格し、入学する学部・学科(専攻)を変更する場合は、既納の入学申込金(入学金)を振り替えることができます。
- Q 試験日や選択する科目による有利不利はありますか？**
試験日や選択する科目による有利不利はありません。試験日別の問題難易差および選択科目内における不公平をなくするため、標準偏差を用いた得点調整を行います。各入試制度の合否判定方法をご確認ください。
- Q 複数回受験した方が合格しやすいですか？**
複数日出願することで受験回数を増やし、試験に慣れることをオススメしています。京都産業大学に合格したい思いがどんなに強くても、1回の受験だけでは力を出し切れないことがあります。「公募推薦入試の併願」(P.16)からも分かるように、2出願以上の受験者は、1出願受験者よりも合格率が高くなります。合格をより確実にするために、複数回受験は有効な手段と言えます。

出願について

Q 出願書類はいつ送ってもいいですか？

インターネット出願登録後、出願期間内に必ず簡易書留・速達で郵送してください。出願期間外は受付できません。

なお、調査書や推薦書など、出身高等学校等に作成を依頼する書類は、受け取るまでに日数を要することがあります。資格や高等学校卒業程度認定試験（高認）の証明書も申請から発行まで一定の期間がかかります。事前に依頼して、出願期間が始まるまでに手元に用意しておきましょう。

Q 複数の日程や入試制度に出願する場合、毎回、出願書類を郵送する必要がありますか？

同一入試制度内で複数の日程に出願する場合は、各書類は1部のみ提出してください。

公募推薦入試、一般選抜入試、共通テスト利用入試では、入試制度間で出願書類（調査書など）の流用ができます。一度郵送した書類は、再度郵送する必要はありません。

Q インターネット出願で発行される出願番号を忘れました。

受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」で確認できます。

もしわからない場合は、インターネット（Web）出願ヘルプデスク（TEL:03-5952-3902）まで連絡してください。

出願完了後に表示される出願番号の情報は入学手続きが完了するまで必要になりますので、個人でしっかり保管してください。

Q 共通テスト成績請求票はどのように送ればいいですか？

調査書などと一緒に封筒にそのまま入れてください。台紙などに貼る必要はありません。

Q 出願内容の登録を確認・変更できますか？

受験料納入前であれば、確認・変更が可能です。

受験料納入後の場合は、本学入学センター（TEL.075-705-1437）にお問い合わせください。

Q 受験料支払い後、「高得点科目重視型」などの併願を追加することはできますか？

出願期間内であれば、受験料の支払い後でも併願の追加は可能です。

受験料の追加を求められた場合は、必要な金額を納入してください。

Q 本当に出願できたかが不安です。

出願登録を完了すると同時に、出願時に登録されたメールアドレス宛てに出願登録完了メールが送信されます。

出願登録完了後にインターネット出願のトップページからログインするといつでも確認ができます。

Q 受験ポータルサイト「UCARO」には必ず登録しないといけないのですか？

京都産業大学に出願するには「UCARO」への登録が必須です。

Q メールアドレスの登録は携帯電話のメールアドレスでも可能ですか？

可能です。登録されたメールアドレスには、出願登録完了の通知や入金完了の通知が送信されます。

ドメイン（@webshutsugan.com）を受信指定してください。不測の事態が発生した際には、本学および受験ポータルサイト「UCARO」を通じてメッセージを送信することがあります。必ず受信できるようにしてください。

Q 出願書類を郵送する封筒に指定はありますか？

封筒の種類に指定はありません。

入学試験要項に綴じこまれている送付用封筒、または、市販の封筒を使用してください。

その他

Q オープンキャンパスに参加できなかったのですが、他にキャンパスを見学できるイベントはありますか？

在学生がキャンパスを案内するキャンパスツアーを開催しています。ぜひご参加ください。

学生スタッフが学生ならではの視点でキャンパスを案内します。開催日時等の詳細は、P.47をご確認ください。

Q WEBオープンキャンパスは視聴した方がよいですか？

大学の魅力や入試の概要を知ることができますので、ぜひご視聴ください。

大学案内を読むだけでは伝わらない大学の環境や雰囲気、学生の学びを自分の都合に合わせて、何度でも視聴できます。

**Q 有効な勉強方法はありますか？**

問題集などの活用や本学が開催する「入試対策講座」に参加するのがオススメです。

入試問題集を公募推薦入試と一般選抜入試に分けて作成しています。入試問題集には、前年度の全日程・全科目が解答例とともに掲載されています。また、問題作成者による講評（傾向等の解説）を読めば、出題形式・傾向を十分把握して対策を立てることができます。入試問題集は、本学入試情報サイトから無料で取り寄せることができます。また、9～10月に公募推薦入試対策講座、12月に一般選抜入試対策講座を開催予定です。人気の予備校講師が科目ごとの出題傾向や勉強方法を解説します。ぜひご参加ください。

在学生在、京都産業大学の 広大なキャンパスを丸ごとガイド!

広大なキャンパスのオススメスポットなどをめぐるキャンパスツアー。
学生スタッフが、在学生ならではの視点で皆さんをご案内します。
大学生活をリアルにイメージできるチャンス! 気軽にご参加ください。

詳しくは
こちら



12/17(日)までの
毎週 土・日・祝 開催!

8/1(火)~8/31(木)は平日も毎日開催

※公募推薦入試の当日など、実施しない日程があります。事前申込の際にご確認ください。

Real Campus Day

9/18 [月・祝] | 9/23 [土・祝] | 10/9 [月・祝]

祝日ですが授業開校日のため、普段の学生の姿を見ることができます。

開催時間 10:00~16:00

受付場所 万有館1階
ぶらっとプラザ

キャンパスツアーの流れ

- STEP 1 入試情報サイトから事前申込
- STEP 2 ぶらっとプラザで受付
- STEP 3 学生スタッフに相談
- STEP 4 キャンパスツアースタート



公募推薦入試、一般選抜入試のポイントをつかもう!

入学センタースタッフによる入試内容や判定方法を説明する入試ガイダンス、人気予備校講師が出題傾向や勉強方法をレクチャーする英語・国語・数学(理系)の対策講座など、入試のポイントを解説します。

■ 公募推薦入試対策講座

基準	開催日	会場	科目
奈良	9月24日(日)	奈良県コンベンションセンター	英・国
京都	9月30日(土)	京都産業大学	英・国・数
岡山	9月30日(土)	岡山コンベンションセンター	英・国
草津	10月1日(日)	ホテルポストプラザ草津 びわ湖	英・国
大阪北	10月8日(日)	AP大阪茶屋町	英・国・数
高松	10月8日(日)	高松センタービル	英・国
神戸	10月9日(月・祝)	三宮研修センター	英・国
大阪南	10月15日(日)	あべのハルカス	英・国・数

※開催時間は各会場とも13:00~16:30です。

「会場が近くにない」「予定が合わない」という方は、Web配信も予定しています。

■ 一般選抜入試対策講座

基準	開催日	会場	科目
神戸	12月9日(土)	三宮研修センター	英・国
高松	12月9日(土)	高松センタービル	英・国
岡山	12月10日(日)	岡山コンベンションセンター	英・国
京都	12月16日(土)	京都産業大学	英・国・数
金沢	12月17日(日)	TKP金沢カンファレンスセンター	英・国
大阪北	12月23日(土)	AP大阪茶屋町	英・国・数

※開催時間は各会場とも13:00~16:30です。

全国各地で開催される進学相談会で本学
スタッフが対応します。何でもご相談ください。*



※イベント内容・時間についての情報は京都産業大学の「入試情報サイト」をご確認ください。

出願・受験編

目次

アドミッション・ポリシー	50
出願から入学手続きまでの流れ	55
1 出願資格	
1-1 公募推薦入試	56
1-2 一般選抜入試・共通テスト利用入試	56
2 出願	
2-1 出願方法	57
2-2 出願書類	57
2-3 障害等のある方への配慮	60
2-4 学科(専攻・コース)の分属(外国語学部、文化学部)	61
2-5 インターネット出願	62
3 受験票	67
4 受験	
4-1 受験に関する注意	68
4-2 感染症等にかかった場合の受験について	70
4-3 不測の事態への対応	70
4-4 一般選抜入試[中期日程]における受験料返還制度	70
Q&A 受験について	71
5 合格発表	
5-1 合格発表	72
5-2 入学試験成績優秀者奨学金制度	72
5-3 追加合格制度	72
5-4 受験ポータルサイトUCAROによる合否照会	73
5-5 高等学校への合否結果および成績通知	74
6 入学手続	
6-1 入学手続	74
6-2 入学申込金(入学金)・学費などの振替	74
6-3 学費など納入後の入学辞退	75
6-4 寄付金のお願い	75
6-5 京都産業大学提携教育ローン	75
6-6 高等教育修学支援制度について	75
7 受験ポータルサイトUCAROによる成績開示	76
8 試験会場	77
9 京都産業大学の個人情報の取り扱い	83

京都産業大学のアドミッション・ポリシー (入学者受入れ方針)

4年間の教育課程で全ての入学生が、本学の建学の精神に掲げる人材に成長できるように、学部・学科ごとに入学定員を定めて、次のような素養をもった学生を求めます。

1. 入学までの学習を通して本学が定める学力を有していること
2. 志望する学部の学問分野に関心をもっていること
3. 本学の建学の精神が示す人材に成長することを目指し、入学後にその実現に意欲を有していること

入学者選抜は、上記学生を念頭におきつつ、多様な方法を用いて実施します。これまでの学校教育課程で身に付けることが必要となる学力の3要素((1)知識・技能、(2)思考力・判断力・表現力、(3)主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度)と、各選抜方法(入試種別)において特に重視する観点及び評価方法との対応関係は、次のとおりです。

選抜方法 (入試種別)	評価の際、特に重視する観点			評価方法
	知識・ 技能	思考力・ 判断力・ 表現力	主体性を もって多様な 人々と協働 して学ぶ態度	
公募推薦入試	○			・各教科・科目に係るテスト ・書類審査 ・資格、高等学校在籍中の諸活動(文化活動、社会活動、生徒会活動、課外活動) (総合評価型のみ)
一般選抜入試	○			・各教科・科目に係るテストおよび大学入学共通テスト
共通テスト利用入試	○			・大学入学共通テスト
総合型選抜	AO入試	○	○	・書類審査 ・面接 ・プレゼンテーション ・グループディスカッション 等
	マネジメント力 選抜入試	○	○	・筆記試験 ・書類審査 ・プレゼンテーション
	次世代型リーダー 選抜入試	○	○	・書類審査 ・講義/レポート ・グループワーク/レポート ・面接
専門学科等対象公募推薦入試	○	○		・資格 ・書類審査 ・小論文 ・面接
社会人入試	○	○		・小論文 ・面接 ・書類審査
帰国生徒入試	○	○		・各教科・科目に係るテスト ・小論文 ・面接
編・転入試	○	○		・各教科・科目に係るテスト ・小論文 ・書類審査 ・面接
外国人留学生入試	○	○		・各教科・科目に係るテスト ・書類審査 ・面接
スポーツ推薦入試	○	○	○	・スポーツ活動における優れた技量と実績 ・書類審査 ・小論文 ・面接
附属高等学校推薦入試	○	○		・書類審査 ・面接
指定校推薦入試	○	○		・書類審査 ・面接
経営学部高大連携校推薦入試	○	○		・書類審査 ・高大連携プログラムにおける評価 ・面接
編入学指定校推薦入試	○	○		・書類審査 ・面接

学部	各学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）
経済学部	<p>本学の「建学の精神」と経済学部の「教育研究上の目的」に賛同した入学希望者のうち、4年間の教育課程で全ての入学者が本学部のディプロマ・ポリシーに掲げる人材に成長できるよう、次のような素養を持った入学者を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 経済学的思考方法を理解するために必要な基礎的学力を有していること 2. 現在の経済社会が解決すべき諸課題に対する強い問題意識を有していること 3. 経済学的知識・技能・思考力に基づいてより良い経済社会の実現に向けて努力するという信念の下、学修を深める意欲を有していること <p>入学者選抜は、京都産業大学のアドミッション・ポリシーで定めたとおり、多様な方法を用いて実施します。特徴的な入学者選抜として、AO入試を実施します。AO入試受験者については、入学後には教育課程外での活動に積極的に参加し、リーダーシップを発揮し、個々の能力を向上させることを目指すとともに経済学部教育の教育成果向上にも寄与する素養を持った入学者を求めます。このため、AO入試による入学者選抜においては、(1)知識・技能、(2)思考力・判断力・表現力だけでなく、(3)主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を重視し、高いコミュニケーション能力と積極性を持った入学者を求めます。</p>
経営学部	<p>本学部マネジメント学科は、4年間の教育課程で全ての入学者が、高い専門性と、諸領域を横断する知識や能力、視点、あるいは経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報）を結びつけ、イノベーションを通じて組織の発展・変革と社会の進化を促進する「統合的なマネジメント能力」を持った人材に成長できるように、次のような素養を持った学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入学までの学習を通して本学部が定める学力を有していること 2. 本学部の学問分野、組織運営全般において必要とされるコミュニケーション能力、論理的思考、国際感覚、実務処理の知識及び専門知識等の素養を有していること 3. 社会の変化と様々な組織内外の諸問題について強い関心を有していること <p>入学者選抜は、本学の学生受入れの方針（アドミッション・ポリシー）で定めたとおり、多様な方法を用いて実施します。特徴的な入学者選抜として、マネジメント力選抜入試、経営学部高大連携校推薦入試を実施します。・マネジメント力選抜入試においては、高校在学中に「マネジメント」に関連した経験や実績があり、経営学部で意欲的に学んで「統合的なマネジメント能力」を身につけ、その学びや進路が本学部生の“ロールモデル”となりうる入学者を求めます。・経営学部高大連携校推薦入試においては、入学後の学修に必要な基礎的学力、論理的に思考し判断するための基礎的能力及び他者と適切に対話し交流することができる高いコミュニケーション能力を有するとともに、本学部主催の高大連携プログラムに取り組み、大学において学ぶことの意義を深く理解した上で、京都産業大学経営学部への入学を強く希望する入学者を求めます。</p>
法学部	<p>(法律学科)</p> <p>法学部法律学科は、4年間の教育課程で全ての入学者がディプロマ・ポリシーに示した能力を身につけることができるように、人の権利を尊重し、公益のあるものを生み出すことができる潜在能力を持った学生を求めています。権利を尊重し、公益を実現するためには、社会を理解し主体的に行動する能力が必要です。法律学科の各種入試制度は、このような能力の基礎となる素養を様々な角度から確認するものです。入学者選抜は、京都産業大学のアドミッション・ポリシーで定めたとおり多様な方法を用いて実施します。</p> <p>入学希望者には、各入試制度における科目等について基礎的な学力を有していることとともに、主体性を持って多様な人々と意見を交換し協働して学ぶ態度を求めます。これにより、本学科のカリキュラムでの学びに適應することができるでしょう。</p> <p>また、入試科目には含まれない場合でも、日本語、外国語、歴史及び数学の学習、異文化理解ならびに新聞講読などについて、どれか一つでも心がけて欲しいと考えます。そのことにより、論理性、柔軟性、意思疎通能力、国際感覚、学際的思考能力又は社会に対する問題関心が涵養され、それらが法律学科で培う力の土台となるからです。</p> <p>進路を見据えた明確な目標の有無は、学修意欲と成果に大きな影響を及ぼします。法律学科は、コースを設置して、以下のような目標を持つ方の入学を期待しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会における法の働きを専門的にしっかりと理解して法的判断力を身につけ、会社員・法人職員、実業家や法律専門職などに就き、社会を法的に支えていきたい人。 2. 地域社会の安全・安心を担うための法的知識と実践力を身につけ、警察官、消防士、家裁調査官、刑務官、法務教官など、社会の安全を実現する職業に就きたい人。 3. 異なる国家・社会的立場・文化が関わる紛争を発見し、解決できる柔軟な思考力を身につけ、企業活動や公務などにおいて世界と社会の多様性に対応できる力を得たい人。 <p>(法政策学科)</p> <p>法学部法政策学科は、4年間の教育課程で全ての入学者がディプロマ・ポリシーに示した能力を身につけることができるように、人の権利を尊重し、公益のあるものを生み出すことができる潜在能力を持った学生を求めています。権利を尊重し、公益を実現するためには、社会を理解し主体的に行動する能力が必要です。法政策学科の各種入試制度は、このような能力の基礎となる素養を様々な角度から確認するものです。入学者選抜は、京都産業大学のアドミッション・ポリシーで定めたとおり多様な方法を用いて実施します。</p> <p>入学希望者には、各入試制度における科目等について基礎的な学力を有していることとともに、主体性を持って多様な人々と意見を交換し協働して学ぶ態度を求めます。これにより、本学科のカリキュラムでの学びに適應することができるでしょう。</p> <p>また、入試科目には含まれない場合でも、日本語、外国語、歴史及び数学の学習、異文化理解ならびに新聞講読などについて、どれか一つでも心がけて欲しいと考えます。そのことにより、論理性、柔軟性、意思疎通能力、国際感覚、学際的思考能力又は社会に対する問題関心が涵養され、それらが法政策学科で培う力の土台となるからです。</p> <p>進路を見据えた明確な目標の有無は、学修意欲と成果に大きな影響を及ぼします。法政策学科では、行政にたずさわる公務員、議会の議員、NPO職員・構成員など、公共的な政策を立案・実施して公益を実現する職業に従事するための素養を得たい方の入学を期待しています。</p>

学部	各学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）
現代社会学部	<p>(現代社会学科)</p> <p>現代社会学部の教育目標は、「社会が真に解決を必要としている問題を発見し、その解決のために自ら考え活動するだけでなく、他者と積極的に協働することにより、現代社会の安定的発展とそこに生きる人々の幸福に寄与する人材の養成」です。本学科は、4年間の教育課程で全ての入学者がこのような人材に成長できるように入学定員を定めて、以下の素養を持った人材を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会の多様な事象・問題に関心をもち、それらの関係性及び解決策について考えようとする意欲を持っている人。 2. 自己の価値観や立場を絶対化せず、多様な属性や価値観を持つ人々を理解し受け入れながらリーダーシップを発揮できる人。 3. 高い学習意欲を持ち、将来にわたり多様な価値観を容認する社会の発展に貢献しようとする意志を持つ人。 <p>(健康スポーツ社会学科)</p> <p>現代社会学部の教育目標は、「社会が真に解決を必要としている問題を発見し、その解決のために自ら考え活動するだけでなく、他者と積極的に協働することにより、現代社会の安定的発展とそこに生きる人々の幸福に寄与する人材の養成」です。本学科は、4年間の教育課程で全ての入学者がこのような人材に成長できるように入学定員を定めて、以下の素養を持った人材を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会の多様な事象・問題に関心をもち、それらの関係性及び解決策について考えようとする意欲を持っている人。 2. 自己の価値観や立場を絶対化せず、多様な属性や価値観を持つ人々を理解し受け入れながらリーダーシップを発揮できる人。 3. 高い学習意欲を持ち、将来にわたり心身ともに健康な社会の発展に貢献しようとする意志を持つ人。
国際関係学部	<p>国際関係学部は、「新たな国際情勢に関し、適切に収集した情報を基に、国際関係分野の専門的知見に基づいて正確に状況を把握し、理論的な分析を行った上、課題を発見すると共に、多様性を持った他者と協働して解決策を提示し、国際社会の発展と平和に寄与できる人材」の養成を目的としている。4年間の教育課程で全ての学生がこのような人材に成長できるように、入学定員を定めて、以下の素養を持った人材を求めている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現代の国際社会で起きている様々な事象や国際関係の歴史・理論に関心を持っている。 2. 国際関係学部で学修したことを活かして、将来国際社会の発展と平和のために活躍・貢献したいという意欲を持っている。 3. 語学の運用能力を身につけると共に世界の多様性を理解し、異文化コミュニケーションを実践しようとする意欲を持っている。 4. 国際関係及び語学の学修に必要な、知的好奇心、継続的学習習慣及び基礎的学力を持っている。 <p>入学者の受け入れは、京都産業大学のアドミッション・ポリシーで定められた素養を持った人材を選抜するため多様な方法を用いて実施する。</p>
外国語学部	<p>英語学科、ヨーロッパ言語学科およびアジア言語学科は、多様な言語とその関連領域に関わる教育を行うことにより、京都産業大学の建学の精神に適う人材を育成することをその教育の目的としています。とりわけ、言語についての体系的理解を基礎とした実践的な言語運用能力を習得し異文化理解および国際社会の今日的課題に対する理解を深めることにより、日本国内に限らず国際社会においても信頼され活躍できる人材を育成しようとしています。英語学科、ヨーロッパ言語学科およびアジア言語学科への全ての入学者が、4年間の学部教育の中でこのような人材に確実に成長できるように以下の素養を持った学生の入学を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 専攻語が話される国・地域の言語・文化・社会に関心を持っている。 2. 外国語の運用能力を身につけ異文化コミュニケーションを実践しようとする意欲を持っている。 3. 世界の情勢に広く関心をもち、国際社会で活躍・貢献しようとする意欲を持っている。 4. 外国語の学習に必要な継続的学習習慣と基礎的学力を持っている。 <p>入学者選抜は、京都産業大学のアドミッション・ポリシーで定めたとおり、多様な方法を用いて実施します。</p>

学部	各学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）
文化学部	<p>(京都文化学科)</p> <p>京都文化学科は、学科全体として、京都文化・日本文化に関わる学問分野における幅広い教養、伝統文化・芸術文化に習熟する豊かな感性、論理的思考力をもつ人材の養成を目的としています。これらの目的を達成するために、本学科では、京都文化を専門的に探究し得る人材の養成を旨として「京都文化コース」、観光の課題に学際的に取り組む力を有する人材の養成を旨として「観光文化コース」、および京都文化・日本文化を海外に発信できる英語運用能力をもつ人材の養成を旨として「英語コミュニケーションコース」を設置しています。</p> <p>4年間の教育課程で全ての入学生が、以上の目的にかなった社会人に成長できるよう、本学科では、以下の素養をもった人材を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国際的視座から、日本文化における京都文化の意義、過去と現在の諸問題を学ぶために必要な基礎学力を有する人。 2. 京都文化・日本文化に関心をもち、自ら学ぶ強い意欲をもつ人。 3. ローカルな問題からグローバルな問題まで広い関心をもち、多様な人々と交流できる人。 <p>なお、入学者選抜は、京都産業大学のアドミッション・ポリシーで定めた通り、多様な方法を用いて行います。</p> <hr/> <p>(国際文化学科)</p> <p>国際文化学科は、世界の多様な文化を調査・分析・研究し、異文化を理解し、文化を軸に国際社会及び地域社会で活躍できる人間の育成を目的としています。これらの目的を達成するために、本学科では、総合文化、地域文化のコースを設け、それぞれの専門的な視点・知識・研究方法を身に付けさせています。</p> <p>4年間の教育課程で全ての入学生が、以上の目的にかなった人間に成長できるよう、本学科では、以下のような人を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 世界の文化に広く関心があり、学ぶ意欲がある人。 2. 歴史、思想、文学・芸術に関心があり、その視点・知識・方法を身に付け、自ら調査・研究しようとする強い意欲を有している人。 3. 身近な地域の問題からグローバルな問題まで、また過去の問題から現代の問題まで、広い関心を有し、多様な人々と交流しようという意欲のある人。 <p>なお、入学者選抜は、京都産業大学のアドミッション・ポリシーで定めた通り、多様な方法を用いて行います。</p>
理学部	<p>(数理科学科)</p> <p>京都産業大学のアドミッション・ポリシーを受け、4年間の教育の結果、入学生が本学の建学の精神に掲げる人材に成長できるように、次のような素養を持った学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入学までの学習を通して、大学での学びに必要な数学に関する学力を有していること 2. 数学およびそれが応用される学問分野に関心を有していること 3. ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）に掲げる素養を有する人材に成長することを目指し、入学後にその実現に意欲を有していること <p>入学者選抜は、京都産業大学のアドミッション・ポリシーで定めたとおり、多様な方法を用いて実施します。特徴的な入学者選抜として、入学前に数理科学分野の優れた自由研究等に取り組んだ実績を持つ者に対し、その成果の提出と口頭発表等の成績をもとにしたAO入試を実施します。</p> <hr/> <p>(物理科学科)</p> <p>京都産業大学のアドミッション・ポリシーを受け、4年間の教育の結果、入学生が本学の建学の精神に掲げる人材に成長できるように、次のような素養を持った学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入学までの学習を通じて、大学での学びに必要な数学や物理学に関する学力を有していること 2. 自然科学に好奇心を持ち、理論的・実験的に考察して真理の探求に興味を持っていること 3. 物理学の素養を背景にして実社会に幅広く貢献したい人、または物理科学科で学ぶはっきりとした目的を持っていること 4. ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）に掲げる素養を有する人材に成長することを目指し、入学後にその実現に意欲を有していること <p>入学者選抜は、京都産業大学のアドミッション・ポリシーで定めたとおり、多様な方法を用いて実施します。特徴的な入学者選抜として、入学前に物理科学分野の優れた自由研究等に取り組んだ実績を持つ者に対し、その成果の提出と口頭発表等の成績をもとにしたAO入試を実施します。</p> <hr/> <p>(宇宙物理・気象学科)</p> <p>京都産業大学のアドミッション・ポリシーを受け、4年間の教育の結果、入学生が本学の建学の精神に掲げる人材に成長できるように、次のような素養を持った学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入学までの学習を通じて、大学での学びに必要な数学や物理学に関する学力を有していること 2. 宇宙物理学や気象学などの学問分野に関心を有していること 3. ディプロマ・ポリシーに掲げる素養を有する人材に成長することを目指し、入学後にその実現に意欲を有していること <p>入学者選抜は、京都産業大学のアドミッション・ポリシーで定めたとおり、多様な方法を用いて実施します。特徴的な入学者選抜として、入学前に取り組んだ宇宙物理学あるいは気象学に関連する課題研究等の成果の提出と口頭発表等の成績をもとにしたAO入試を実施します。</p>

学部	各学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）
情報理工学部	<p>4年間の教育課程で全ての入学生が、情報理工学の高度な知識・スキル・応用力と情報に関わる高い倫理観を有し、これらを活かして進展著しい情報化社会の最先端領域に立ち、新しい社会の創造に積極的に携わる人材として成長できるように、次のような素養を持った学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 情報理工学及びその関連分野に強い関心を持ち、粘り強く学習・思考を持続することができる者 2. コンピュータやネットワークなどの利用・応用や人間との関わりに興味を持っている者 3. コンピュータの利用について基礎的な能力を備えている者 4. プログラム作成等の経験を既にある程度積んでいる者 <p>入学者選抜は、京都産業大学のアドミッション・ポリシーで定めたとおり、多様な方法を用いて実施する。特徴的な入学者選抜として、AO入試を実施する。</p> <p>AO入試は、本アドミッション・ポリシーに沿って、コンピュータ関連技術と技能に対する実力及び実績を確認すること、もしくはコンピュータに関連する知識・思考能力を確認することを目的に、それぞれ<作品提出型>と<情報科目試験型>の2つの形態で実施する。</p>
生命科学部	<p>生命科学部では、本学部のカリキュラム・ポリシーに基づく4年間の教育を通じ、全ての学生がディプロマ・ポリシーに掲げた素養を備えた人材に成長することを目指します。そのため、生命科学を学ぶのに必要とされる基礎学力に加えて次のような素養をもった入学生を求めます。</p> <hr/> <p>(先端生命科学科)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生命科学に関わる事象や諸問題に強い興味と関心をもち、それらの本質や解決策について考える意欲をもつ者 2. 生命科学に関わる最先端の実験技術や研究方法の修得に関心をもち、 3. 高い学習意欲をもち、生命科学の知識を、将来にわたり健全で豊かな社会の構築に活かそうとする意志をもつ者 4. 多様な価値観を許容する広い視野をもち、国内外を問わず人々との交流を積極的に行おうとする者 <p>入学者選抜は、本学のアドミッション・ポリシーで定めたとおり、多様な方法を用いて実施します。本学部の特徴的な入学者選抜として、2つのタイプのAO入試（<課題提出型>、<学科試験型>）を実施し、従来の筆記試験では見出し得ない能力をもった学生の募集を行います。</p> <hr/> <p>(産業生命科学科)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生命科学に関わる事象や諸問題に強い興味と関心をもち、それらの本質や解決策について考える意欲をもつ者 2. 生命科学に関わる社会問題とその解決方法に関心をもち、 3. 高い学習意欲をもち、生命科学および人文科学、社会科学の知識を、将来にわたり健全で豊かな社会の構築に活かそうとする意志をもつ者 4. 多様な価値観を許容する広い視野をもち、国内外を問わず人々との交流を積極的に行おうとする者 <p>入学者選抜は、本学のアドミッション・ポリシーで定めたとおり、多様な方法を用いて実施します。本学部の特徴的な入学者選抜として、2つのタイプのAO入試（<課題提出型>、<学科試験型>）を実施し、従来の筆記試験では見出し得ない能力をもった学生の募集を行います。また本学科では、理系型入試に加え文系型入試を実施し、文章読解力や表現力に秀でており、さらに社会科学に関心をもち学生を募集します。</p>

参考

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）およびカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）については、次の本学Webサイトに掲載しています。

URL <https://www.kyoto-su.ac.jp/about/info/3policy.html>

出願から入学手続までの流れ

STEP 1

事前準備

- 出願資格を確認する。【詳しくは、P.56】
- 必要な出願書類*を用意する。【詳しくは、P.57】
書類は発行に時間がかかる場合がありますので、出願前に準備しておきましょう。
*調査書、推薦書、共通テスト成績請求票など（入試制度により異なります）
- 出願写真データを用意する。【詳しくは、P.58】

STEP 2

インターネット出願ページにアクセス

【詳しくは、P.62】

本学の「入試情報サイト」の「インターネット出願」ページにアクセスし、受験ポータルサイトUCAROにログインする。
受験ポータルサイトUCAROに未登録の場合は会員登録する。

STEP 3

出願登録

【詳しくは、P.63】

志望情報や個人情報を入力・確認し、写真データのアップロードをする。また、必要な出願書類の確認をする。
【注】出願番号はメモしておきましょう。

STEP 4

受験料（入学検定料）の納入方法を選択・納入

【詳しくは、P.64】

コンビニエンスストア、金融機関ATM（Pay-easy）、ネットバンキング、クレジットカードで納入できます。

STEP 5

出願書類の郵送（簡易書留・速達）

【詳しくは、P.65】

すでに本年度入試（公募推薦入試、一般選抜入試、共通テスト利用入試）に出願をしている場合、一度提出した書類は流用しますので郵送不要です。
【注】1. 入試制度により、追加の書類が必要になる場合があります。
2. 総合型選抜、専門学科等対象公募推薦入試などで提出した書類は流用できません。

出願完了

出願完了

STEP 6

受験票の確認、印刷

【詳しくは、P.67】

受験ポータルサイトUCAROより受験票を印刷し、記載事項（試験会場や受験する学部など）をよく確認する。

STEP 7

受験

【詳しくは、P.68】

【注】各自印刷した受験票を持参してください。
【注】共通テスト利用入試は、本学での個別学力試験はありません。

STEP 8

合格発表

【詳しくは、P.72】

合格通知書および受験ポータルサイトUCAROによる合否照会で確認する。【詳しくは、P.73】

STEP 9

入学手続

【詳しくは、P.74】

入学申込金（入学金）や学費など（春学期分）を納入し、受験ポータルサイトUCAROでインターネット入学手続をする。

1 出願資格

1-1 公募推薦入試

本学の教学の理念に共鳴し、入学後の勉学について明確な志向と熱意を持つ者で、次のいずれかに該当し、出身学校長から学業および人物が優れた志願者として推薦を受けた者

- (1) 日本の高等学校または中等教育学校を2023年度に卒業した者および卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣が高等学校と同等と認定した在外教育施設の課程を2023年度に修了した者および修了見込みの者
- (3) 韓国高等学校または朝鮮高級学校を2023年度に卒業した者および卒業見込みの者

【注】(3)の韓国高等学校または朝鮮高級学校については、学校教育法施行規則第150条第7号の規定により、事前の入学資格審査を行います。出願する場合は、出願開始日の2週間前までに入学資格審査の申請が必要です。本学入試情報サイトで申請期間、申請方法等を確認し、手続を行ってください。

<https://www.kyoto-su.ac.jp/admissions/exam/application/judge.html>

ただし、次の6校については、あらかじめ出願資格を認定していますので、個別の入学資格審査の申請は不要です。

【朝鮮高級学校6校】愛知朝鮮中高級学校 京都朝鮮中高級学校
大阪朝鮮中高級学校 神戸朝鮮高級学校
広島朝鮮初中高級学校 九州朝鮮初中高級学校

1-2 一般選抜入試・共通テスト利用入試

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2024年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ①外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者
 - ③専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者
 - ④文部科学大臣の指定した者
 - ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）および2024年3月31日までに合格見込みの者
 - ⑥他の大学に入学した者であって、当該者を本学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - ⑦個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者で2024年3月31日までに18歳に達するもの

【注】1. 上記(3)の⑦に該当する場合において、次の6校については、あらかじめ出願資格を認定していますので、個別の入学資格審査の手続は不要です。

【朝鮮高級学校6校】愛知朝鮮中高級学校 京都朝鮮中高級学校
大阪朝鮮中高級学校 神戸朝鮮高級学校
広島朝鮮初中高級学校 九州朝鮮初中高級学校

2. 前項以外の学校から出願を希望する場合は、出願前に入学資格審査の申請が必要です。本学入試情報サイトで申請期間、申請方法等を確認し、出願開始日の2週間前までに手続を行ってください。

【URL】 <https://www.kyoto-su.ac.jp/admissions/exam/application/judge.html>



2 出 願

2-1 出願方法

インターネットでの出願に限ります。出願は以下①～③をもって出願完了となります。
必ず出願期間内に①～③全ての手続きを済ませてください。出願期間を過ぎた場合は、一切受け付けません。

- ① インターネット出願サイトで出願内容の入力・確認および出願写真データのアップロード
- ② 受験料（入学検定料）の納入
- ③ 出願書類の郵送

【注】 1. 志望情報や個人情報などの出願内容を十分に確認してください。登録された出願内容をもとに、受験票や合格通知書などの発行・発送を行います。
2. 氏名や住所など個人情報を入力する際、JIS第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーになる場合があります。その場合は、代替の漢字（なければカタカナ）を入力してください。（例：高→高、崎→崎など）
なお、受験票および合格通知書、入学後の書類の表記は代替の漢字の対応となりますのでご了承ください。


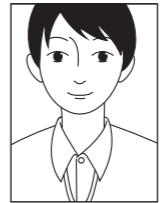




2-2 出願書類

出願書類は、複数の学部・学科（専攻）や複数の試験日・入試方式（スタンダード、高得点科目重視、共通テストプラスなど）に出願する場合でも、**各1部**で出願できます。

また、**本年度入試（公募推薦入試、一般選抜入試、共通テスト利用入試）で2度目以降の出願をする場合は、出願書類を流用します。**（すでに上記入試でインターネット出願を完了していれば、その際に提出した書類の再提出は不要です。）

なお、上記以外入試（総合型選抜、専門学科等対象公募推薦入試など）で提出した出願書類は流用できません。

全 員 提 出	(A) 調査書等（1通）	<p>①高等学校または中等教育学校の卒業（見込）者、高等専門学校第3学年修了（見込）者 〈調査書〉1通 (1) 文部科学省が定める様式により、出身学校長が出願期間締切日前4ヶ月以内に作成し厳封したものとする。（成績は各学年とも記入し、最終学年の成績は、出願する直近における成績を総合し、判定したものを記入。） (2) 調査書の「全体の学習成績の状況」欄は、必ず記入してください。 (3) 公募推薦入試に出願する方は、評価型に関わらず提出する必要があります。 (4) 被災またはその他の事情により、調査書が得られない場合は、出願前に入学センターに連絡してください。</p> <p>②外国において学校教育における12年の課程修了（見込）者 〈修了（見込）証明書〉1通+〈成績証明書〉1通 日本と外国両方の高校に在学した者は、日本の高等学校在学時の成績証明書等も提出してください。</p> <p>③高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者または大学入学資格検定の合格者 〈合格証明書または合格（見込）成績証明書〉1通</p> <p>④高等学校卒業後5年以上経過するなどの理由により、高等学校または中等教育学校より調査書の発行が受けられない者 〈卒業証明書〉1通+〈単位修得証明書または成績証明書〉1通</p>
------------------	--------------	--

全 員 提 出	(B) 写真データ	<p>【適切な写真例】</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・出願前4ヶ月以内に撮影したカラー写真（モノクロ・スナップ写真不可） ・受験生本人のみが映った上半身正面向き、脱帽、背景は無地のもの ・ファイル形式は、JPEG、10MB以内のもの ・デジタル写真は、本サイト以外での加工・補正をしないでください。 ・入学が許可された場合には、<u>この写真を学生証の写真などに使用します。</u>制服での写真も可としますが、可能な限り制服以外の写真にしてください。 <p>【不適切な写真例】 次のような写真の場合は、再度提出を求められることがあります。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>頭部がきれているもの</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>髪の毛が目にかかっているもの</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>照明などがメガネに反射しているもの</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>不鮮明や焦点が合っていないもの</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>プリントされた証明写真をスマートフォンのカメラで撮影している</p> </div> </div> <p>※出願写真として適切ではないと判断された場合は、再提出になることがあります。出願期間内に再提出を行わない場合、出願は不成立となります。 ※一度受理された出願写真データは、変更することができません。</p>
対 象 者 の み 提 出	(C) 推薦書（1枚） (公募推薦入試に出願する場合)	<p>(1) 本学所定様式を用い、学校長が作成し、厳封したものとします。 本冊子に綴じこまれている推薦書、もしくは、本学の「入試情報サイト」または「インターネット出願」の画面上にある必要書類の「推薦書」をダウンロード・印刷し、学校へ作成を依頼してください。また、学校担当者に厳封してもらうように依頼してください。</p> <p>(2) 推薦書は、評価型にかかわらず提出してください。 【注】 「特定分野に優れた者」として出願する場合は、「推薦書」の下欄に所定事項を記入し、証明できる資料のコピーを必ず貼付してください。 なお、④生徒会本部役員（会長・副会長・書記・会計）を務めた者および⑤課外活動（部活動）に取り組んだ者については、該当する活動への〇印と活動期間の記入および学校長印の押印をもって証明されたものとみなしますので、別途、証明する資料の貼付は不要とします。</p>
対 象 者 の み 提 出	(D) 共通テスト 成績請求票（1枚） (共通テストプラス、共通テスト利用入試に出願する場合)	<p>(1) 『令和6年共通テスト成績請求票（私立大学・公私立短期大学用）』を提出してください。 【注】 貼付用の台紙等は必要ありません。出願用封筒に同封してください。</p>
対 象 者 の み 提 出	(E) 英語の資格・検定試験の取得を証明できる資料 (共通テスト利用入試における「英語」の資格・検定試験の活用を希望する場合)	<p>(1) 資格・スコアは当該入試制度の出願期間最終日の時点で、それぞれの資格・検定試験が定めている有効期間内のものだけを利用可能とします。</p> <p>(2) 実施団体が証明する正式文書のコピーを提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 対象となる資格・検定試験はP.25（前期）またはP.33（後期）を参照してください。 * 実用英語技能検定は、従来型、S-CBT、S-Interviewのいずれも可とします。 * GTECは4技能のオフィシャルスコアに限ります。 * TOEFL®のスコアを用いる場合は、「Official Score Report（公式スコア票）」または、「Examinee Score Report（受験者用控えスコア票）」のいずれかのコピーを提出してください。 * TOEIC®L&R/S&WとTEAPは、4技能（聞く・話す・読む・書く）すべてを受験した場合の点数のみ受け付けます。 * TOEIC®L&R/S&WはTOEIC®S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定します。

【注】 1. 健康診断書は提出不要です。入学後、全員に健康診断を行います。
2. 出願書類に虚偽があった場合、受験資格を失効とします。

【各種資格試験の証明書・スコアシートの見本】

＜有効期限について＞

①、②：有効期限を限定しません ③～⑥：出願開始日より過去2年以内に受験したもの ⑦：令和4年度以降に受験したもの

① 英検

合格証明書 (和文・英文どちらでも可)



CSEスコア証明書



「個人成績表」は不可

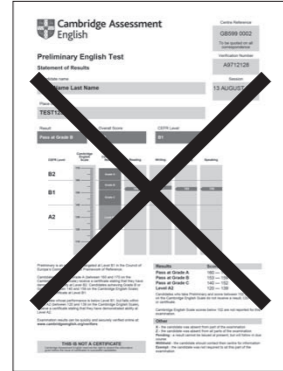


(合格証明書は顔写真付きの場合もあります。)

② ケンブリッジ英語検定 (各レベル検定) Certificate



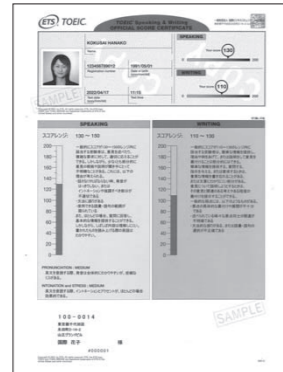
※「結果ステートメント(Statement of Results)」は不可



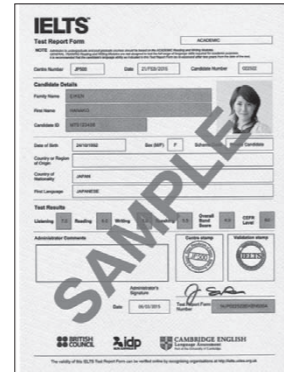
③ TOEFL iBT Test Taker Score Report



④ TOEIC Listening&Reading+TOEIC Speaking&Writing L&R OFFICIAL SCORE CERTIFICATE S&W OFFICIAL SCORE CERTIFICATE



⑤ IELTS Test Report Form



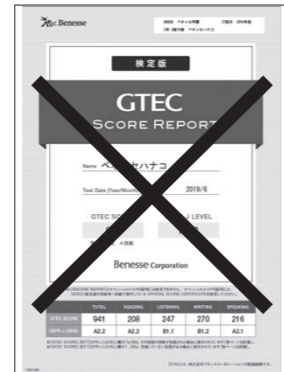
⑥ GTEC (検定版) 検定版：OFFICIAL SCORE CERTIFICATE



GTEC (CBTタイプ) CBTタイプ：OFFICIAL SCORE CERTIFICATE



※「GTEC SCORE REPORT」は不可



⑦ TEAP 4技能パターン 成績表



2-3 障害等のある方への配慮

(1) 受験配慮

障害があるなどの理由により、通常の受験が困難な方や、日常生活において補聴器、松葉杖などを使用している方は、事前の申請が必要です。本学の「入試情報サイト」内から「受験等に際して障害等のある方への配慮について」を確認し、入学センターまで問い合わせた上で、以下のとおり、入試制度別の期日までに申請してください。また、出願後に、受験時の配慮を希望する場合は、速やかに入学センターまで問い合わせてください。

入試制度	申請期日
公募推薦入試	9月29日(金)
一般選抜入試 [前期日程] [中期日程]	12月8日(金)
一般選抜入試 [後期日程]	2月2日(金)

申請に基づき受験上の配慮内容を決定し、「受験配慮決定通知書」にて通知します。〔受験配慮決定通知書〕は郵送します。

なお、受験上の配慮を認める試験地は、原則として京都会場(本学)のみとします。

URL https://www.kyoto-su.ac.jp/admissions/exam/application/consideration_exam.html

問い合わせ先 入学センター
TEL. 075-705-1437
E-mail: info-adm@star.kyoto-su.ac.jp



(2) 修学相談

入学後の修学において配慮を必要とする可能性がある場合は、出願前に障害学生教育支援センターに問い合わせてください。

問い合わせ後、障害学生教育支援センターや志願する学部等と調整するとともに、必要に応じて入学後の修学や配慮について情報提供等を行います。

また、次のWebページの内容も併せて確認してください。

URL https://www.kyoto-su.ac.jp/campuslife/os_support/

問い合わせ先 障害学生教育支援センター
TEL. 075-705-1981
E-mail: shogai-support@star.kyoto-su.ac.jp



2-4 学科（専攻・コース）の分属（外国語学部、文化学部）

(1) 外国語学部

入試制度により、募集単位(学科単位または専攻単位)が異なりますので、出願の際は注意してください。
 なお、英語学科の英語専攻およびイングリッシュ・キャリア専攻については、入学後に本人の希望や履修状況などを加味し1年次秋学期に分属しますので、出願時に専攻は選択できません。

〈公募推薦入試〉

- 英語学科：学科単位
- ヨーロッパ言語学科：専攻単位
- アジア言語学科：専攻単位

〈一般選抜入試〉(共通テスト利用入試)

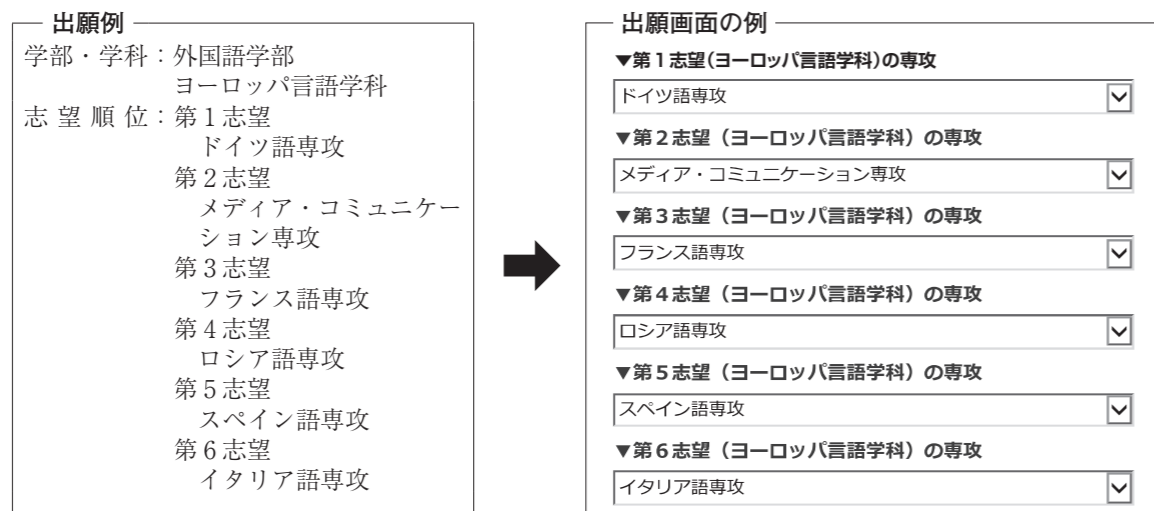
■全学科：学科単位

ヨーロッパ言語学科およびアジア言語学科に出願する場合は、志望する学科を選択し、専攻の志望順位(ヨーロッパ言語学科：第1志望～第6志望、アジア言語学科：第1志望～第4志望)も併せて選択してください。入試の得点と志望する専攻の順位により1年次春学期からの分属を決定し、合格発表時に合格した専攻をお知らせします。

(志望順位指定について)

ヨーロッパ言語学科またはアジア言語学科に出願する場合、入学を希望する専攻の志望順位を任意の順位まで指定してください。その際、複数の専攻を同じ順位にすることはできません。

ただし、全ての専攻の志望順位を指定していない場合は、学科の合格最低点を上回っていても不合格となる場合があります。



(2) 文化学部

①京都文化学科

学科で一括募集しますので、出願時にコースは選択できません。所属コースについては、本人の希望、履修状況などを加味して、1年次春学期末に決定します。

②国際文化学科

学科で一括募集しますので、出願時にコースは選択できません。所属コースについては、本人の希望、履修状況などを加味して、1年次秋学期に決定し、2年次春学期からそれぞれのコースで学修していきます。

2-5 インターネット出願

(1) 出願期間

入試制度	出願期間
公募推薦入試	2023年11月1日(水)10:00 ~ 11月8日(水)23:00
一般選抜入試 [前期日程]、 共通テスト利用入試 [前期]	2024年1月4日(木)10:00 ~ 1月15日(月)23:00
一般選抜入試 [中期日程]	2024年1月4日(木)10:00 ~ 2月5日(月)23:00
一般選抜入試 [後期日程]、 共通テスト利用入試 [後期]	2024年2月23日(金)10:00 ~ 3月1日(金)23:00

※出願書類は出願期間内(締切日消印有効)に必ず郵送してください。

(2) インターネット出願の流れ

京都産業大学のインターネット出願には、受験ポータルサイト「UCARO(ウカロ)」の登録が必須です。

インターネット出願、受験ポータルサイトUCAROに関するお問い合わせ先

インターネット(Web)出願ヘルプデスク 03-5952-3902 <small>[受付期間・時間] 出願期間の9:00~18:00</small>	UCAROお問い合わせ窓口 03-5952-2114 <small>[受付期間・時間] 10:00~18:00 (12/30~1/3を除く)</small>
---	---

Step1 事前準備

- ・出願資格の確認
- ・出願書類の準備(57・58ページ参照)
- ・出願写真データの用意(58ページ参照) ※出願には写真データが必要です。

Step2 インターネット出願ページにアクセス

本学の「入試情報サイト」より、「インターネット出願」を選択する。
 試験日程一覧より、受験を希望する入試制度の「出願する」を押す。

推奨ブラウザ		スマートフォン
パソコン		
[Windows]	[Mac OS]	
● Microsoft Edge 最新バージョン	● Safari 9.0 以上	● Android OS 5.1 以上の標準ブラウザ
● Internet Explorer 11.0 以上		● iOS 10.3 以上の標準ブラウザ
● Chrome 最新バージョン		
● Firefox 最新バージョン		

Step 3 「UCARO (ウカロ)」にログインする

(UCARO登録済の方)

メールアドレスとパスワードを入力し、「ログインする」を選択する。

(画像①)

(UCARO未登録の方)

「新規会員登録はこちら」を選択し、「利用規約・個人情報取り扱いについて」にすべて同意の上、会員登録する。

(画像②)

※UCAROに登録したメールアドレス・パスワードは、入学手続きまで必要となります。大切に保管してください。

Step 4 志望情報の入力

志望情報（出願する学部・学科、方法、試験日、試験地など）を選択

Step 5 個人情報の入力

画面の指示に従い、各項目を入力してください。なお、氏名等は「UCARO」で登録した個人情報が表示されます。それ以外の項目を入力してください。

Step 6 出願内容の確認

入力した志望情報・個人情報項目について確認し、間違いがなければ、「次へ進む」ボタンを押してください。

Step 7 写真アップロード（写真の郵送は必要ありません）

[アップロード]ボタンより写真をアップロードしてください。

写真アップロードについて
(出願写真データの詳細は、58ページ参照)

- ①出願写真アップロード画面にある「出願写真に関する注意事項」を読み、[ファイルを選択する]ボタンを押してパソコンやスマートフォンの端末に保存されている写真画像を選択してください。
選択後、[写真の加工に進む]ボタンを押してください。
- ②ドラッグによる画像位置の移動や、回転、拡大・縮小、明るさの調整などができます。画面の指示に従って操作し、[切り抜く]ボタンを押してください。
- ③最後に確認事項をよく読み、すべてにチェックを入れたら、[出願写真として提出する]ボタンを押してください。これで写真のアップロードは完了です。「次へ進む」ボタンを押してください。

Step 8 必要書類の確認

必要書類（郵送する出願書類）を確認しチェックボックスをチェックして、「次へ進む」ボタンを押してください。

Step 9 出願番号を控える・宛名ラベルを印刷する

- 出願登録が完了すると出願番号（6桁）が発行されます。出願番号（6桁）を控えましょう！
メモをするか画面を印刷してください。
- 出願登録完了後、登録されたメールアドレスに出願内容が送信されますので、必ず内容を確認してください。また送信されたメールは必ず保管しておいてください。
- 宛名ラベル印刷機能で、宛名を印刷することをおすすめします。（プリンタがない場合は、宛名などは手書きでかまいません）

Step 10 決済方法の選択

「決済方法を選択する」ボタンより受験料（入学検定料）の支払い方法を選択してください。選択・入力ができたら、[決済サイトに進む]ボタンを押してください。

Step 11 受験料（入学検定料）の納入

- 下記 (A) ~ (D) のいずれかの方法で納入してください。
詳しい納入方法については、インターネット出願画面の「受験料の納入方法」を参照してください。
- 受験料の他に、手数料が必要です。
 - 領収書は手元で大切に保管してください。（送付不要）
 - 一度納入された受験料および手数料は、いかなる理由があっても返還しません。
 - 納入方法や手順は、変更することがあります。

各種番号用メモ

(A) コンビニエンスストア 現金支払

セブンイレブン (店頭レジ)	ローソン LAWSON ミニストップ (Loppiへ)	ファミリーマート FamilyMart (マルチコピー機)	デイリーヤマザキ Daily	セイコーマート Seicomart
レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えお支払いください。 ※マルチコピー機は使用しません。	「各種サービスメニュー」を選択 「各種代金・インターネット受付・スマートビットのお支払」を選択 「各種代金お支払い」を選択 「マルチペイメントサービス」を選択 お客様番号、確認番号を入力 端末から出力された申込券を持って、レジでお支払いください。	「代金支払い」を選択 「番号入力」を選択 お客様番号、確認番号を入力 端末から出力された申込券を持って、レジでお支払いください。	レジで「オンライン決済」とお伝えください。 レジ画面でオンライン決済番号を入力 内容確認後、レジでお支払いください。	レジにて「インターネット支払い」と店員にお伝えください。 レジ操作画面でオンライン決済番号を入力 内容確認後レジでお支払いください。

- (A)について、コンビニエンスストアでは、現金で納入してください。

(B)金融機関 ATM(Pay-easy) (C)ネットバンキング (D)クレジットカード ○手数料

現金支払 キャッシュカード 口座引落 (Pay-easy・ネット専門銀行)

<p>ゆうちょ銀行・Pay-easy対応 ATMを利用</p> <p>「税金・料金払込み」を選択</p> <p>収納機関番号に【58021】と入力</p> <p>お客様番号、確認番号を入力</p> <p>支払方法(現金またはキャッシュカード)を選択し、受験料をお支払いください</p>	<p>ネットバンキング (Pay-easy・ネット専門銀行) を利用</p> <p>インターネット出願画面から、「ネットバンキングでの納入に進む」を選択</p> <p>「ネットバンキング(Pay-easy)」または「楽天銀行、PayPay銀行、住信SBIネット銀行、じぶん銀行」を選択しログイン</p> <p>支払い方法を確認し、受験料をお支払いください</p>	<p>VISA JCB</p> <p><small>*支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。ただし、「個人情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。</small></p> <p>インターネット出願の「決済情報入力」画面の支払方法で「クレジットカード」を選択</p> <p>同一画面でカード情報を入力し「出願登録を完了する」をクリックする</p> <p>ダイアログが表示されるので「確定する」をクリックする</p> <p>支払い完了です 【注】出願番号を控えておいてください</p>												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>入学検定料</th> <th>手数料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3万円未満</td> <td>900円</td> </tr> <tr> <td>3万円～5万円未満</td> <td>1,100円</td> </tr> <tr> <td>5万円～10万円未満</td> <td>1,400円</td> </tr> <tr> <td>10万円～15万円未満</td> <td>1,700円</td> </tr> <tr> <td>15万円以上</td> <td>2,000円</td> </tr> </tbody> </table>		入学検定料	手数料	3万円未満	900円	3万円～5万円未満	1,100円	5万円～10万円未満	1,400円	10万円～15万円未満	1,700円	15万円以上	2,000円	
入学検定料	手数料													
3万円未満	900円													
3万円～5万円未満	1,100円													
5万円～10万円未満	1,400円													
10万円～15万円未満	1,700円													
15万円以上	2,000円													

●(B)について、コンビニエンスストア設置のATMはご利用いただけません。

(E) 海外送金

- ・インターネット出願完了後、日本の銀行手数料を加算して次の指定銀行口座に日本円で送金してください。不足があれば受理できません。
- ・銀行手数料や送金に必要な日数などは、事前に銀行で確認してください。送金小切手での送金は、取扱いできません。
- ・送金後直ちに、払込受領書の写真を、出願番号と氏名を明記のうえ入学センター (info-adm@star.kyoto-su.ac.jp)宛にメールで送信してください。メールの件名は「受験料の海外送金の連絡(出願番号・氏名)」としてください。

【指定銀行口座】

振込先銀行・支店	MUFG Bank, Ltd. KYOTO BRANCH
SWIFT code / BIC code	BOTKJPJT (8桁) / BOTKJPJTXXX (11桁)
振込先銀行住所・電話番号	10, Naginatabokochō, Karasuma-higashiiru, Shijōdōri, Shimogyō-ku, Kyoto 600-8008, JAPAN (TEL. +81-75-211-1110)
口座番号	ACCOUNT NO.544758
口座名義	KYOTO SANGYO UNIVERSITY
大学住所・電話番号	Motoyama, Kamigamo, Kita-ku, Kyoto 603-8555, JAPAN (TEL. +81-75-705-1415)

Step 12 出願書類の郵送 (簡易書留・速達)

本年度入試(公募推薦入試、一般選抜入試、共通テスト利用入試)で、すでにインターネット出願した方は、提出済の出願書類を流用しますので、再提出は不要です。ただし、追加の出願書類がある場合は提出してください。

なお、次の入試制度から出願書類の流用はできません。

総合型選抜 専門学科等対象公募推薦入試 社会人入試 帰国生徒入試

外国人留学生入試[前期]・[後期] 編・転入試

●郵送前に、出願書類に不足がないかを必ず確認してください。

●出願書類を送付する市販の封筒を用意し、宛名ラベルを封筒表面に貼付してください。宛名ラベルが印刷できない場合は、下記宛先を手書きし、封筒裏面に入試制度・出願番号・郵便番号・住所・氏名(漢字・カナ)を記入してください。

●各入試制度の出願期間内に、簡易書留・速達で郵送してください(当日消印有効、海外からの出願の場合は締切日必着)。

(送付先) 〒539-8691 日本郵便 新大阪郵便局留
京都産業大学入学センター インターネット出願係 行

●海外から送付する場合は、EMS などの国際郵便での郵送となるため、「宛名ラベル」は使用できません。次の住所を記入し、郵送してください(海外からの出願の場合は締切日必着)。

Motoyama, kamigamo, kita-ku, Kyoto 603-8555, JAPAN
KYOTO SANGYO UNIVERSITY CENTER FOR ADMISSIONS

Step 13 出願完了

以上で出願は完了です。受験票は、後日UCAROにて掲出します。出願内容を確認のうえ、受験票を印刷し、試験当日に持参してください(P67参照)。
本学より受験票の郵送はしません。

(3) 出願後の確認・変更

① 出願内容を確認したい場合

インターネット出願画面より、UCAROにログインし、出願一覧の「確認・変更・決済」ボタンより出願登録内容の確認ができます。

また『宛名ラベルを印刷したい』『コンビニエンスストアで支払時に必要な番号を確認したい』などに利用できます。



② 出願内容を変更する場合(受験料(検定料)納入前のみ可能)

インターネット出願画面より、UCAROにログインし、出願一覧の「確認・変更・決済」ボタンより「志望情報」「個人情報」「決済方法」の変更が可能です。

③ 受験料納入後に追加で出願したい場合(同一出願期間内の入試制度)

出願期間中であれば、可能です。インターネット出願画面の「出願する」ボタンより追加分の出願登録を行ってください。その際追加の受験料を求められた場合は、必要な金額を納入してください。

④ 出願書類の到着を確認したい場合

日本郵便の郵便追跡サービスで確認することができます。

下記のURLにアクセスし、簡易書留のお問い合わせ番号(ハイフンを除いた11桁)を入力してください。追跡結果が新大阪郵便局であれば、出願書類は到着しています。

日本郵便URL <https://www.post.japanpost.jp>



3 受験票

受験票はUCAROよりご自身で、A4サイズ（縦向き）に印刷し、試験当日に持参してください。本学より受験票の送付はしません。

(1) 受験票・受験番号の公開日

入試制度	公開日（予定）
公募推薦入試	11月14日（火） 12:00～
一般選抜入試〔前期日程〕	1月21日（日） 12:00～
共通テスト利用入試〔前期〕	
一般選抜入試〔中期日程〕	2月9日（金） 12:00～
一般選抜入試〔後期日程〕	3月5日（火） 12:00～
共通テスト利用入試〔後期〕	

※共通テスト利用入試は受験番号の確認のみ行ってください。

(2) 受験票の内容確認および印刷方法について

- STEP1** UCARO (<https://www.ucaro.net/mypage>) にログインし、メニューの「受験一覧」を選択する。
- STEP2** 該当の試験の右隣の▼をクリックすると「受験票・受験番号照会」が下に表示されます。それをクリックし、「受験票を印刷する」より画面の案内に従って受験票を印刷する。
- STEP3** 受験票に記載されている内容（氏名・試験日・入試制度・志望情報・試験会場など）をよく確認し、誤りがある場合は必ず入学センター（075-705-1437）まで連絡してください。

※受験票の確認方法がわからない場合などは、下記のUCAROお問い合わせ窓口にお問い合わせしてください。
UCAROお問い合わせ窓口 03-5952-2114 【受付期間・時間】10:00～18:00（12/30～1/3を除く）

STEP1

メニューの「受験一覧」から京都産業大学の出願状況を確認



STEP2



STEP3

2024年度入試 京都産業大学 受験票

受験番号	99-9921
氏名	サンダイ タロウ 産大 太郎 男 2006年1月1日
試験日	1月26日（金）
入試制度	一般選抜入試〔前期〕
志望情報	スタンダード3科目型 外国語部 ヨーロッパ言語学科 高得点科目重視3科目型 外国語部 ヨーロッパ言語学科 共通テストプラス 外国語部 アジア言語学科 外国語学部ヨーロッパ、アジア言語学科の出願者は以下専攻志望順位を確認してください。 ドイツ:2 フランス:4 スペイン:1 イタリア:3 ロシア:5 メディア:6 中国:1 韓国:3 インドネシア:4 日本語コミュニケーション:2
試験会場	神戸 神戸ファッションマート 9階エキビジョンスペース2
高得点受験番号	71-7901
プラス受験番号	80-7901
入室時刻	10:00までに入室すること
試験時間	1 第1目 (10:30～11:50) 2 第2目 (13:10～14:30) 3 第3目 (15:10～16:10) ① (15:10～16:40) ② ①は、経済学部、経営学部、法学部、現代社会学部、外国語学部、文化学部、生命科学部の試験時間 ②は、理学部、情報理工学部の試験時間

図はイメージであり、実際の画像とは異なります。

受験票の内容を確認

・試験日、試験会場を間違えると受験できませんので、十分注意してください。

・受験票は必ずA4サイズ（縦向き原寸大）の白紙に印刷してください（カラー・白黒は問いません）。

・受験票は1試験日につき、1枚（併願入試制度含む）です。複数日受験する場合は、各日の受験票を印刷してください。試験当日は、受験する試験日の受験票を持参してください。

注意事項

- ・自宅にプリンタがない場合はコンビニエンスストア等を利用し、印刷してください。
- ・試験当日、スマートフォン等でUCAROの画面を表示しても受験はできません。必ず印刷した受験票を持参してください。

4 受験

4-1 受験に関する注意

(1) 試験当日に関する注意

- ①試験日、試験会場を間違えると受験できませんので、十分注意してください。
- ②入室終了時刻に遅れないよう、注意してください。
- ③大雪などの自然災害が予想される場合は、天気予報や交通機関への影響に十分留意し、早めに試験会場へ向かってください。公共交通機関が遅れていることが分かったら、速やかに入学センターへ電話で連絡し、落ち着いて試験会場へ向かってください。電車、バスなどの公共交通機関以外の自家用車、タクシーなどを利用して遅刻しても、試験開始時刻の繰り下げなどの特別な対応ができませんので注意してください。
なお、いかなる理由があっても、追試験・再試験は実施しません。
- ④受験票を確認して、試験開始30分前までに各自指定された試験室に入室してください。

入試制度	入室開始	入室終了	試験開始
公募推薦入試	11:40～	～12:40	13:10～
一般選抜入試〔前期日程〕	9:00～	～10:00	10:30～
一般選抜入試〔中期日程〕			
一般選抜入試〔後期日程〕			

- ⑤試験開始後30分以上遅刻した者は、すべての科目を受験することができません。
- ⑥各自、印刷した受験票を必ず持参し、受験番号順に定められた席に着き、受験票を机の上の受験番号票の手前に置いてください。（自分の受験番号と異なる席に着いた場合、受験が無効となる場合がありますので、必ず受験番号を確認してください。）

(2) 受験に関する注意

- ①受験票のほかに試験中に机の上に置けるものは、HBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時計（試験の妨げとなるような置時計は不可）です。これ以外の所持品を置いてはいけません。
- ②定規、コンパス、ソロバン、辞書、電卓、端末等の機能のある時計などの使用はできません。また、「携帯電話」「スマートフォン」「ウェアラブル端末」「電子辞書」「ICレコーダー」などの電子機器は入室前に電源を切り、かばんにしまってください。時計はアラーム機能を解除しておいてください。
なお、試験室には時計を設置していません。
- ③英文字や漢字などがプリントされている服などは着用しないでください。着用している場合には、脱いでいただくことがあります。（ロゴマーク、ワンポイントの柄程度は可）
- ④耳せんは、監督者の指示などが聞き取れないことがありますので使用できません。
- ⑤選択科目は、試験室で選択できます。
- ⑥各科目とも、試験終了時刻まで退室できません。試験中に気分が悪くなった場合は、一時退室を許可することがありますが、その間の試験時間の延長は行いません。
- ⑦その他、試験室においては、すべて監督者の指示に従ってください。
- ⑧解答する際、受験番号が正しくマークされていない場合は、採点できない場合があります。
- ⑨答えは試験終了後、監督者の指示に従って必ず提出してください。答えを提出しなかった場合は、受験が無効となります。

(3) 所持品の取扱い

受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるもの	試験時間中に使用できないもの
<ul style="list-style-type: none"> ・HBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシル ・消しゴム ・鉛筆削り ・時計 (辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボールペン ・筆箱 ・定規 ・コンパス ・電卓 ・ソロバン ・グラフ用紙などの補助具
条件付きで使用を認めるもの	
<ul style="list-style-type: none"> ・メガネ (ケースから取り出し、メガネのみを机の上に置くこと) ・ティッシュペーパー (袋から取り出し、中身のみを机の上に置くこと) ・膝掛け (なるべく無地で、文字や地図などが印刷されていないもの(ワンポイント程度可)) 	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダーなどの電子機器 ・耳せん など <p>これらの補助具や電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすると不正行為になることがあります。</p>

- 以下の使用を希望する場合は、あらかじめ監督者の許可を得てください。
- ▶ハンカチ、座布団、帽子、冷却ジェルシート、コート、マフラー、手袋
 - ・なるべく無地で、文字や地図などが印刷されていないもの。(ワンポイント程度可)
 - ・帽子を着用している場合は写真照合の時に外してもらうことがあります。
 - ▶持病の薬(目薬、点鼻薬、のどアメを含む)
 - ・試験開始前に机の上に置いておくこと。服用・使用の際は挙手のうえ、監督者立会いのもとで行うこと。

(4) 試験実施に際しての対応

本学では、試験の実施に際して、公平で良好な受験環境を提供できるよう努めていますが、やむを得ず以下のような対応をとる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- ①地震、大雪、洪水などの自然災害、火災、停電、公共交通機関の遅延、その他本学の責によらない不可抗力による事故などが発生した場合、試験開始時刻の繰り下げ、試験会場の変更などの措置をとることがあります。なお、これによって生じた受験生の負担費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。
- ②試験室の設備(机、椅子、空調、照明、音響設備など)の違いなどは一切考慮しません。
- ③生活騒音(日常生活において通常起こりうる騒音など)については、特別な対応はとりません。
 〈例〉・風音、雨音、雷鳴・航空機、自動車、バイク、鉄道の騒音・通過する緊急自動車のサイレン
 ・歓声、動物の鳴き声、廃品回収や物売り類およびイベントのアナウンス・工事の音
 ・空調や換気扇など、試験会場となる施設・設備が通常発する音
 ・他の受験生の発する音(咳やくしゃみ、鼻をすする音、筆記具使用音など)
- ④試験中に、監督者が試験実施に必要な指示、説明、巡回を行うことによって生じる音などに対して、特別な対応はとりません。
- ⑤試験中に万一、携帯電話(スマートフォン)や時計などの音や振動などが発生し、発生源となるかばんなどが特定できた場合は、持ち主の同意なしに監督者が試験室の外に持ち出し、入学試験実施本部(受験生案内所)にて保管することがあります。
- ⑥他の受験生に迷惑と判断される行為がある場合は、受験の中止あるいは別室受験を指示するなどの措置を講じることがあります。

(5) 不正行為

以下に該当する場合、**不正行為**となります。不正行為となった場合は、その場で試験の中止と退場を命じ、それ以降の受験はできません。

なお、すでに受験した当該年度の本学の入学試験も全て無効とします。また、これらを含めて受験料は一切返還しません。

- ・カンニング(カンニングペーパー、参考書、他の受験生の答案を見る行為、他人から答えを教わる行為など)をすること。
- ・使用を禁じられた用具を使用する行為。
- ・試験開始の合図(「試験開始です。始めてください。」)の前に、問題冊子を開く行為や解答を始める行為。
- ・解答終了の合図(「試験終了です。筆記用具を置いてください。」)の後に、筆記用具を持つ行為や解答を続ける行為。
- ・試験中に、他の受験者を利するような行為。

- ・試験中に、携帯電話やスマートフォンなどの電子機器を身につける行為。
- ・試験室において、他の受験者の迷惑となる行為。
- ・試験室において、試験監督者などの指示に従わない行為。
- ・志願者以外の者が、志願者本人になりすまして試験を受ける行為。
- ・その他、試験の公平性を損なう行為。

4-2 感染症等にかかった場合の受験について

- (1) 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症(インフルエンザ・はしか・新型コロナウイルス感染症など)に罹患しているなどの場合、他の受験生や監督者への感染防止のため、入学試験は受験いただけません。
- (2) (1)により入学試験を欠席する場合は、当該入学試験(欠席日数)の「受験料の返還」もしくは「同入試制度内における試験日の振替」の対応を行います。対象者や、詳細については、以下のホームページをご確認ください。

なお、一般選抜入試〔後期日程〕については、その後に設定している入試日程がないため、「受験料の返還」の対応となります。

URL <https://www.kyoto-su.ac.jp/admissions/exam/guide/return.html>



4-3 不測の事態への対応

本学が、不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表などを実施することが困難であると判断した場合は、試験日の延期もしくは試験中止等の対応措置をとることがあります。ただし、このことに伴う受験生の個人的損害について、本学は責任を負いません。

なお、不測の事態の発生により、試験日延期の措置を実施した際は対応を次のとおりとし、入試情報サイトおよび受験ポータルサイトUCAROメッセージにて告知します。

- ・試験会場に変更がある場合は入試情報サイトおよび受験ポータルサイトUCAROを通して通知します。
- ・変更後の日時・会場等を記載した受験票は発行しません。変更前の試験日の受験票を印刷し、試験当日、持参してください。

4-4 一般選抜入試〔中期日程〕における受験料返還制度

一般選抜入試〔前期日程〕・共通テスト利用入試〔前期〕(以下、「一般選抜入試〔前期日程〕」など)で合格した学科に、一般選抜入試〔中期日程〕においても出願しており、一般選抜入試〔中期日程〕を受験しなかった(欠席した)場合、当該受験料を返還します。

手続方法等の詳細は、「合格通知書」に同封する「入学手続要項」でご確認ください。

◆返還パターン例

一般選抜入試〔前期日程〕など	一般選抜入試〔中期日程〕における出願学科			受験料	返還金額
	スタンダード型	高得点科目重視型	共通テストプラス		
経済学科	—	—	—	30,000円	30,000円
経済学科	経済学科	—	—	35,000円	35,000円
経済学科	—	—	経済学科	35,000円	35,000円
経済学科	—	—	法律学科	35,000円	35,000円
経済学科	経済学科	—	経済学科	35,000円	35,000円
経済学科	経済学科	—	法律学科	35,000円	35,000円
法律学科	—	—	経済学科	35,000円	0円
法律学科	法律学科	—	経済学科	35,000円	0円

Q&A 受験について

Q. 志願者状況を知ることができますか？

A. 志願者状況は、出願期間中に本学入試情報サイトで志願者速報を掲載します。

[URL] <https://www.kyoto-su.ac.jp/admissions/>



Q. インフルエンザや新型コロナウイルス感染症に罹患している場合、入学試験は受験できますか？

A. 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ・はしか・新型コロナウイルス感染症など）に罹患しているなどの場合、他の受験生や監督者への感染防止のため、入学試験は受験いただけません。

感染症にかかり、治癒していないなどの理由で本学入学試験を欠席する場合は、当該入学試験（欠席日分）にかかる「受験料の返還」もしくは「同入試制度内における試験日の振替」を行います。詳しくはP.70を参照してください。

Q. 付添者（保護者）の控室はありますか？

A. 京都（本学）会場のみ付添者（保護者）控室を用意しています。京都（本学）以外の試験会場には用意していません。

Q. 試験当日、食堂は利用できますか？

A. 全ての試験会場で食堂の営業および食事提供は行いません。昼食は試験室の自席でとってください。

Q. 試験会場の下見はできますか？

A. 事前の下見では試験室のある建物を確認できます。ただし、建物内に入ることはできません。

Q. 試験当日は、制服で受験した方がよいですか？

A. 制服で受験する必要はありません。温度調節ができる楽な服装が望ましいでしょう。ただし、英文字や漢字などがプリントされている服などは着用しないでください。着用している場合には、脱いでいただくことがあります。

Q. 成績は教えてもらえるのですか？

A. 受験ポータルサイトUCAROで成績を確認することができます。（P.76参照）また、インターネット出願時に成績通知に同意した方のみ合格発表後に出身学校長宛てに成績を送付します。今後の勉強の参考資料として早急に必要場合は、成績通知に同意し、直接出身学校に問い合わせてください。なお、予備校にも同意した方のみ成績を送付します。（公募推薦入試は除く）

5 合格発表

5-1 合格発表

- (1) 本学では、正式な合格発表は「合格通知書」の発送をもって行います。
なお、不合格通知書は発送しませんのでご了承ください。
また、合格発表日の午前10時から受験ポータルサイトUCAROで合否を照会できますので利用してください。詳しくは、P.73を参照してください。
- (2) 合格者には、「合格通知書」および「入学手続要領」を、本人宛てに速達で発送します。発送日は下の表で確認してください。
※合格発表日に発送するため、到着は翌日以降になります。
- (3) 合否についての電話、メール、郵便などによる問い合わせには一切応じません。

●合格発表日および合格通知書発送日

入試制度	合格発表日および合格通知書発送日	合格通知書未着問い合わせ開始日時
公募推薦入試	2023年12月4日(月)	2023年12月7日(木) 14:00~
一般選抜入試[前期日程] 共通テスト利用入試[前期]	2024年2月12日(月・休)	2024年2月14日(水) 14:00~
一般選抜入試[中期日程]	2024年2月25日(日)	2024年2月28日(水) 14:00~
一般選抜入試[後期日程] 共通テスト利用入試[後期]	2024年3月17日(日)	2024年3月19日(火) 14:00~

※UCAROで合格を確認できているにもかかわらず、上表の合格通知書未着問い合わせ開始日時になっても合格通知書が届かない場合は、入学センターに問い合わせしてください。

5-2 入学試験成績優秀者奨学金制度

一般選抜入試[前期日程]（スタンダード3科目型）、一般選抜入試[中期日程]（スタンダード3科目型）では、受験学部において優秀な成績*で合格し、入学した学生に対して入学年度から原則2年間継続して学費の半額（秋学期分）相当分を給付します。（2年目の給付については、1年目の学修状況により決定します。）
なお、出願時に奨学金制度の手続きは必要ありません。合否判定と同時に該当者を決定し、該当者のみ「合格通知書」でお知らせします。

※一般選抜入試[前期日程][中期日程]：入試得点が各学部の成績上位3%以内に位置する合格者

5-3 追加合格制度

入学手続き者が本学が定める人数に達しない場合、一般選抜入試[前期日程]、一般選抜入試[中期日程]、一般選抜入試[後期日程]を対象に下記のとおり追加合格者を発表することがあります。

	第1回	第2回	第3回
追加合格発表日	3月7日(木)	3月17日(日)	3月26日(火)

- (1) 「合格通知書」は、追加合格発表日に本人宛てに速達・特定記録で発送します。
なお、掲示発表は行いませんが、発表当日の午前10時から、追加合格者の受験番号を本学入試情報サイトで発表します。また、受験ポータルサイトUCAROでも照会できます。
- (2) 追加合格者の入学手続期間などの詳細は、「合格通知書」に同封の「入学手続要領」で確認してください。
- (3) 追加合格に関して、電話、メール、郵便などによる問い合わせには一切応じません。
- (4) 第3回の追加合格発表後に入学手続き者が本学の定める人数に達しない場合、第3回目以降に追加合格者を発表することがあります。

5-4 受験ポータルサイトUCAROによる合否照会

正式な合格発表は、合格者への「合格通知書」の発送をもって行います。なお、不合格通知書は、発送しませんでしたのでご了承ください。合格発表日の午前10時から受験ポータルサイトUCARO (<https://www.ucaro.net>) で合否を照会することができます。



注意事項

- ・当サービスでの発表は速報であり、合格者には本学から合格通知書を発送しますので確認してください。発送日から1週間たっても届かない場合、連絡してください。合格通知書の不着による手続きの遅れは認めません。
- ・合否発表直後はアクセスが多く、つながりにくい状態が予想されます。その場合はしばらく時間を置いてからアクセスしてください。
- ・機器の性能やインターネットへの接続方法などで、表示に時間がかかる場合があります。
- ・ブラウザの設定によっては、画像のずれ・文字化けなどが発生する場合があります。その場合はブラウザを調整してください。
- ・アクセス状況や操作方法に関するお問い合わせには応じかねます。
- ・上記画面はイメージです。実際の画面表示と異なる場合があります。

5-5 高等学校への合否結果および成績通知

本学では出願に必要な書類を出身学校より提出いただいていることから、合格発表後、出身学校長宛てに「受験学部・学科」「氏名」「合否結果」を、全入試終了後には「入学状況」を通知します。あらかじめ了解のうえで出願してください。また、出願時に出身学校への成績通知を同意された場合は出身学校に「成績」も通知します。今後の参考資料として早急に成績の確認が必要な場合は出身学校にお問い合わせください。ただし、共通テストプラスおよび共通テスト利用入試の大学入学共通テスト部分の成績は通知しません。

出身学校への「成績」の通知に同意しない場合は、インターネット出願の画面にて、「出身学校への成績通知に同意しない」としてください。ただし、出願期間を過ぎての変更は、いかなる理由があってもできませんので、注意してください。

なお、志願者本人は受験ポータルサイトUCAROにより、成績を確認できます。詳細はP.76を参照してください。
また、一般選抜入試と共通テスト利用入試では、予備校にも同様の確認に基づき「受験学部・学科」「氏名」「合否結果」「成績」「入学状況」を通知します。

6 入学手続

6-1 入学手続

それぞれ所定の期日までに、入学手続を完了してください。入学手続の詳細については、「合格通知書」に同封の「入学手続要領」を参照してください。

なお、期日経過後の手続は、いかなる理由があっても認めませんので注意してください。

入学申込金（入学金）・学費などについては、P.5を参照してください。

入試制度	合格発表日	手続期間	
		第1次手続 (入学申込金(入学金)の納入)	第2次手続 ①学費など(春学期分)の納入 ②インターネット入学手続 (UCAROへの情報入力)
公募推薦入試	2023年12月4日(月)	2023年12月4日(月) ~12月18日(月)	2023年12月4日(月) ~2024年2月16日(金)
一般選抜入試[前期日程]	2024年2月12日(月・休)	2024年2月12日(月・休)~2月16日(金)	2024年2月12日(月・休)~3月8日(金)
共通テスト利用入試[前期]			
一般選抜入試[中期日程]	2024年2月25日(日)	2024年2月25日(日) ~3月1日(金)	2024年2月25日(日) ~3月8日(金)
一般選抜入試[後期日程]	2024年3月17日(日)	2024年3月17日(日)~3月22日(金)	
共通テスト利用入試[後期]			

【注】 1. 一般選抜入試〔後期日程〕と共通テスト利用入試〔後期〕の合格者は、第1次手続および第2次手続を上表に定める手続期間内に一括して行ってください。

2. 一旦納入された入学申込金（入学金）は、いかなる理由があっても返還しません。

6-2 入学申込金（入学金）・学費などの振替

すでに入学手続を行った合格者が、新たに異なる入試制度で合格した学部・学科（専攻）に入学を希望し、変更手続を行った場合は、すでに納入されている入学申込金（入学金）・学費などを振り替えることができます。

詳しくは、「合格通知書」に同封の「入学手続要領」を参照してください。

6-3 学費など納入後の入学辞退

学費など納入後、やむを得ない理由により入学を辞退する場合は、2024年3月31日(日)までに入学辞退の手続を行ってください。

所定の手続を期日までに行った場合に限り、入学申込金(入学金)を除く学費などを返還します。

詳しくは、「合格通知書」に同封の「入学手続要領」を参照してください。

【注】 期日経過後の手続は、いかなる理由があっても認めませんのでご注意ください。

6-4 寄付金のお願い

本学では学校法人京都産業大学の教育・研究の充実および施設・設備の整備のため、京都産業大学教育振興資金の募集を行っております。寄付金のお申込みは任意であり、入学前には募集しておりません。詳細につきましては、入学後、あらためてご案内いたしますので、何卒ご協力の程お願い申し上げます。

6-5 京都産業大学提携教育ローン

「提携教育ローン」とは、京都産業大学と金融機関が提携契約を締結することにより、融資利率が優遇されるなど、有利な条件で融資を受けることができる制度です。

提携金融機関は、滋賀銀行、三井住友銀行、セディナ(SMBCファイナンスサービス)、ジャックス、オリコです。

なお、制度の詳細につきましては、下記問い合わせ先まで大学名をお申し出のうえ、直接お問い合わせいただくか、本学Webサイトを確認してください。

【注】 入学前に日本学生支援機構の奨学金を借りることはできません。

事前に必要な入学金・学費について教育ローンにて融資を受けることができます。審査などの手続に5日間～3週間程度かかりますので、納入期間を十分に確認のうえ、検討してください。

URL <https://www.kyoto-su.ac.jp/about/shien/kyouiku.html>



問い合わせ先：滋賀銀行クレジットセンター
三井住友銀行京都支店
SMBCファイナンスサービスカスタマーセンター
ジャックス・コンシューマードesk
オリコ学費サポートデスク

TEL. 0120-889-201 (Web申込可)
TEL. 075-211-4133
TEL. 050-3827-0375 (Web申込可)
TEL. 0120-338-817 (Web申込可)
TEL. 0120-517-325 (Web申込可)

6-6 高等教育修学支援制度について

高等教育修学支援制度(高等教育無償化)について、京都産業大学は支援措置の対象となっています。「高等教育修学支援制度」とは、住民税非課税世帯またはそれに準ずる世帯の学生に対し、給付奨学金の支給と合わせて授業料の一部および入学金を減免する制度です。入学後の所定の申請手続により、減免対象者であることが確認できた対象者には、入学後に減免対象額を還付します。本学での申請方法等については、入学後、説明会を実施しますので、参加してください。

なお、入学手続時の給付は行われなため、「入学金」「授業料(春学期)」とも、一旦全額納入が必要となります。高等教育修学支援制度の詳細については、日本学生支援機構のWebサイトを確認してください。

7 受験ポータルサイトUCAROによる成績開示

受験ポータルサイトUCARO (<https://www.ucaro.net>) から成績を確認することができます。

(1) 入試制度

公募推薦入試

一般選抜入試 [前期日程] (共通テストプラスは英語の得点のみ)

一般選抜入試 [中期日程] (共通テストプラスは英語の得点のみ)

一般選抜入試 [後期日程]

(2) 成績開示期間

2024年4月10日(水) 10:00~2024年6月30日(日) 16:00



注意事項

- ・ サービス開始直後はアクセスが多く、つながりにくい状態が予想されます。その場合はしばらく時間を置いてからアクセスしてください。
- ・ 機器の性能やインターネットへの接続方法などで、表示に時間がかかる場合があります。
- ・ ブラウザの設定によっては、画像のずれ・文字化けなどが発生する場合があります。その場合はブラウザを調整してください。
- ・ アクセス状況や操作方法に関するお問い合わせには、応じかねます。
- ・ 上記画面はイメージです。実際の画面表示と異なる場合があります。

8 試験会場

(1) 会場別試験日一覧

試験地の選択は自由です。

出願後の試験地の変更は認めません。

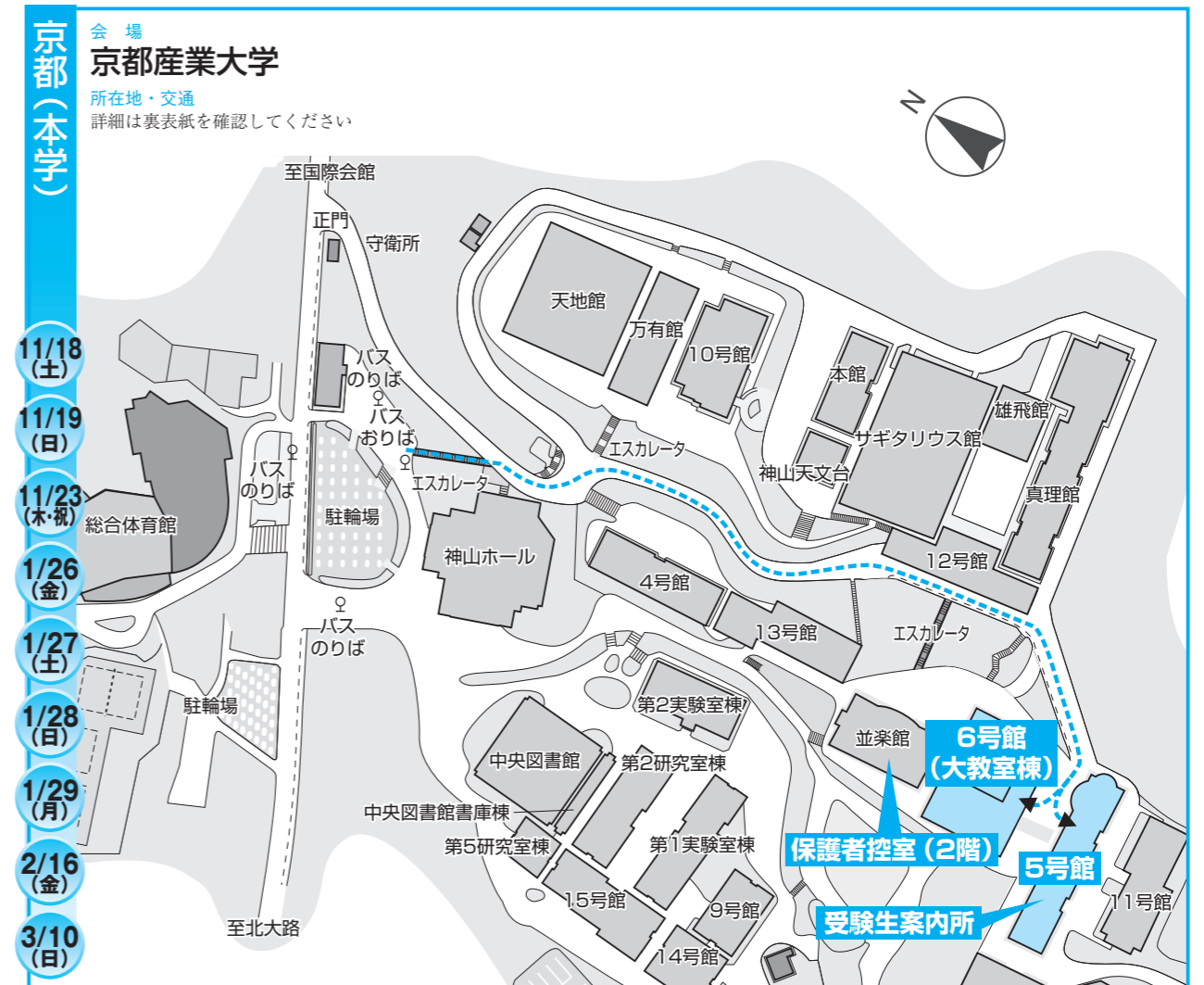
【注】1. 試験地は出願期間終了後に受験料の納入が完了した順に決定し、収容人数を超過した場合は、近隣の試験会場または京都産業大学での受験となります。

【注】2. 試験会場は受験票で通知しますので、必ず確認してください。

試験地	試験会場名	公募推薦入試			一般選抜入試 [前期日程]				一般選抜入試 [中期日程]	一般選抜入試 [後期日程]
		11/18 (土)	11/19 (日)	11/23 (木・祝)	1/26 (金)	1/27 (土)	1/28 (日)	1/29 (月)	2/16 (金)	3/10 (日)
京都(本学)	京都産業大学	○	○	○	○	○	○	○	○	○
札幌	北海道建設会館				○	○				
東京	TKP新橋汐留ビジネスセンター	○	○		○	○	○	○	○	○
浜松	浜松市福祉交流センター				○	○	○	○		
金沢	金沢医療技術専門学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○
福井	福井市地域交流プラザ				○	○	○	○		
名古屋	秀英予備校 名古屋校	○	○	○					○	○
	TKP名古屋栄カンファレンスセンター				○	○	○	○		
福知山	京都府立中丹勤労者福祉会館	○	○	○						
	福知山市商工会館				○	○	○	○		
大阪	天満研修センター	○	○	○	○	○			○	○
	TKP新大阪駅前カンファレンスセンター						○	○		
神戸	三宮研修センター	○	○		○	○	○	○	○	○
	兵庫県民会館			○	○	○	○	○	○	○
和歌山	和歌山英数学館 (2号館)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
米子	日本海情報ビジネス専門学校				○	○	○	○		
岡山	岡山進研学院	○	○	○					○	○
	岡山商工会議所				○	○	○	○		
広島	広島YMCA (本館、2号館)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高松	高松高等予備校 2号館	○	○	○						
	高松高等予備校 本校				○	○	○	○	○	○
松山	松山市総合コミュニティセンター				○	○				
福岡	天神ビル	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(2) 京都(本学)の試験会場案内

- ▶印は、各館の試験会場入口を示します。
- 事前の下見では試験室のある建物を確認できます。ただし、建物内に立ち入ることはできません。
- 試験当日、大学周辺は非常に混雑しますので、自家用車での送迎はご遠慮ください。
また、自家用車、タクシーの学内乗入れはできません。
- 学内の食堂は営業していませんので、昼食を持参してください。
なお、昼食は試験室の自席でとってください。
- 受験生の付添者(保護者)控室を用意しています。当日、掲示などで確認してください。



※点線の順路で各建物まで進んでください。

(3) 京都（本学）以外の試験会場案内

- ①地図の掲載内容は、2023年6月現在のものです。
- ②試験会場は予定です。京都産業大学以外の試験会場は都合により変更する場合がありますので、必ず受験票で確認してください。
- ③各試験会場とも事前の下見では、建物内に立ち入ることはできません。
- ④京都産業大学以外の試験会場への直接の問い合わせは、一切しないでください。

以下に関しては、必ず入学センターに、連絡してください。

- ・試験に関する照会
 - ・悪天候、体調不良、公共交通機関の遅延などの理由により、入室終了時刻に遅れる場合の連絡
- ⑤各試験会場には食堂がありませんので、昼食を持参してください。なお、昼食は試験室の自席でとってください。
 - ⑥各試験会場には駐車場がありませんので、必ず公共の交通機関を利用してください。
 - ⑦付添者（保護者）のための控室は用意していません。
 - ⑧同じ試験地でも試験日により試験会場が異なる場合がありますので、必ず受験票で確認してください。
- (例) 一般選抜入試 [前期日程] 1/26 (金)・27 (土) 【大阪】天満研修センター
1/28 (日)・29 (月) 【大阪】TKP新大阪駅前カンファレンスセンター

札幌

会場
北海道建設会館

所在地
札幌市中央区北4条西3丁目1番地

交通
○JR札幌駅南口より徒歩約3分
○地下鉄さっぽろ駅5番出口（成友ビル）13番出口（東急百貨店西口）徒歩1分



1/26 (金)
1/27 (土)

東京

会場
TKP新橋汐留ビジネスセンター

所在地
港区新橋4-24-8
2 東洋海事ビル B2F/1F/2F/3F/4F

交通
○JR山手線 新橋駅 烏森口 徒歩4分
○JR京浜東北・根岸線 新橋駅 烏森口 徒歩4分
○都営三田線 内幸町駅 徒歩9分
○都営浅草線 新橋駅 A1出口 徒歩3分
○都営大江戸線 汐留駅 7出口 徒歩6分
○東京メトロ銀座線 新橋駅 8出口 徒歩5分
○ゆりかもめ 新橋駅 A1出口 徒歩4分
○ゆりかもめ 汐留駅 西口出口 徒歩6分



11/18 (土)
11/19 (日)
1/26 (金)
1/27 (土)
1/28 (日)
1/29 (月)
2/16 (金)
3/10 (日)

浜松

会場
浜松市福祉交流センター

所在地
浜松市中区成子町140-8

交通
○JR浜松駅北口を左手に曲がり、高架線路沿いに西南方向（豊橋方向）へ徒歩約10分



1/26 (金)
1/27 (土)
1/28 (日)
1/29 (月)

金沢

会場
金沢医療技術専門学校

所在地
金沢市堀川新町7番1号

交通
○JR金沢駅兼六園口より徒歩約5分



11/18 (土)
11/19 (日)
11/23 (木・祝)
1/26 (金)
1/27 (土)
1/28 (日)
1/29 (月)
2/16 (金)
3/10 (日)

福井

会場
福井市地域交流プラザ

所在地
福井市手寄1丁目4-1
AOSSA（アオッサ）5階～6階

交通
○JR福井駅東口から徒歩1分
○えちぜん鉄道福井駅から徒歩約1分
○福井鉄道福井駅から徒歩約2分



1/26 (金)
1/27 (土)
1/28 (日)
1/29 (月)

名古屋

会場
秀英予備校 名古屋校

所在地
名古屋市千種区内山3丁目23-12

交通
○JR中央線千種駅から徒歩約1分
（地上改札口を出て、左前方に見えます。）
○市営地下鉄東山線千種駅3番出口から徒歩約1分



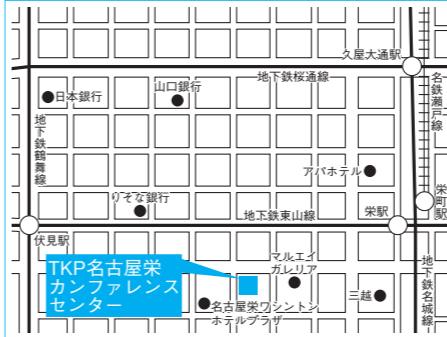
11/18 (土)
11/19 (日)
11/23 (木・祝)
2/16 (金)
3/10 (日)

名古屋

会場
TKP名古屋栄カンファレンスセンター

所在地
名古屋市中区栄3-2-3 名古屋日興証券ビル7階

交通
○名古屋市営東山線栄駅、8番出口徒歩5分
○名古屋市営名城線栄駅、8番出口徒歩5分
○名古屋市営東山線伏見（愛知県）駅、4番出口徒歩7分
○名古屋市営鶴舞線伏見（愛知県）駅、4番出口徒歩7分
○名鉄瀬戸線栄町駅、徒歩10分



1/26 (金)
1/27 (土)
1/28 (日)
1/29 (月)

福知山

会場
京都府立中丹勤労者福祉会館

所在地
福知山市昭和新町105番地

交通
○JR・京都丹後鉄道福知山駅より徒歩約15分
○京都丹後鉄道福知山市民病院口駅より徒歩約15分



11/18 (土)
11/19 (日)
11/23 (木・祝)

福知山

会場
福知山市商工会館

所在地
福知山市字中ノ27

交通
○JR「福知山」駅から徒歩約15分



1/26 (金)
1/27 (土)
1/28 (日)
1/29 (月)

大阪

会場
天満研修センター

所在地
大阪市北区錦町2-21

交通
○JR環状線天満駅から徒歩約2分
○大阪メトロ堺筋線扇町駅から徒歩約7分
○大阪メトロ谷町線天神橋筋六丁目駅から徒歩約10分



11/18 (土)
11/19 (日)
11/23 (木・祝)
1/26 (金)
1/27 (土)
2/16 (金)
3/10 (日)

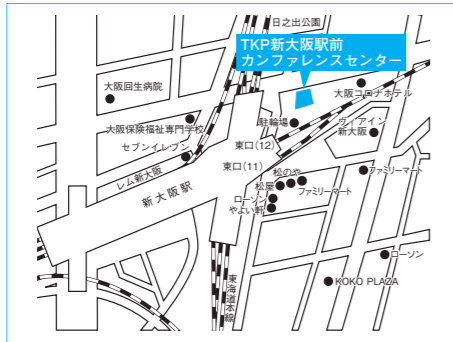
大阪 会場 **TKP新大阪駅前カンファレンスセンター**

所在地
大阪市東淀川区西淡路1-3-12
新大阪ラーニングスクエアビル4階・5階

交通
○JR東海道本線新大阪駅東口(12)階段降りて徒歩1分
○大阪メトロ御堂筋線新大阪駅中央改札口5番出口徒歩8分

1/28
(日)

1/29
(月)



神戸 会場 **三宮研修センター**

所在地
神戸市中央区八幡通4丁目2番12号

交通
○JR「三ノ宮」駅、中央改札口よりフラワーロードを南へ徒歩5分
「三ノ宮」駅中央改札口より地下道の(神戸市役所方面)[C5]出口
○阪急・阪神・市営地下鉄山手線「三宮」駅下車徒歩約5分
○市営地下鉄海岸線「三宮・花時計前」駅下車徒歩約2分

11/18
(土)

11/19
(日)



神戸 会場 **兵庫県民会館**

所在地
神戸市中央区下山手通4丁目16番3号

交通
○神戸市営地下鉄山手線県庁前駅下車、東出口2すぐ
○JR神戸線元町駅下車、北へ徒歩約7分
○阪神本線元町駅下車、北へ徒歩約7分

11/23
(木・祝)

1/29
(月)

1/26
(金)

2/16
(金)

1/27
(土)

3/10
(日)

1/28
(日)



和歌山 会場 **和歌山英数学館 (2号館)**

所在地
和歌山市太田2-13-7

交通
○JR和歌山駅下車、東口から徒歩約5分

11/18
(土)

1/26
(金)

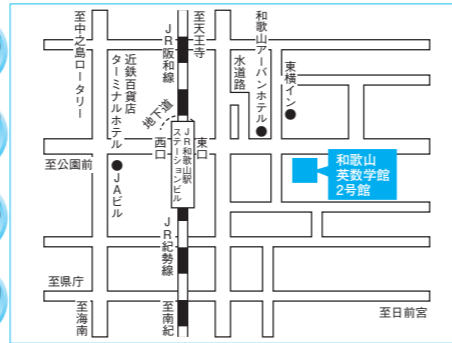
11/19
(日)

1/27
(土)

11/23
(木・祝)

1/28
(日)

1/29
(月)



米子 会場 **日本海情報ビジネス専門学校**

所在地
米子市道笑町2-227

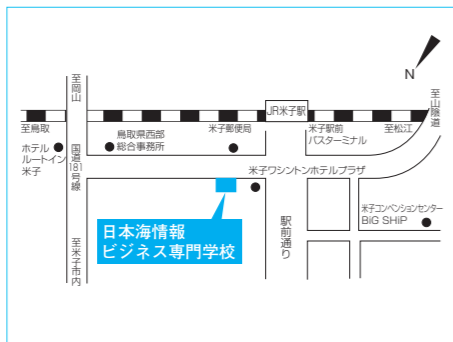
交通
○JR米子駅から徒歩約2分

1/26
(金)

1/27
(土)

1/28
(日)

1/29
(月)



岡山 会場 **岡山進研学院**

所在地
岡山市北区伊福町2-10-27

交通
○JR岡山駅西口より徒歩約10分

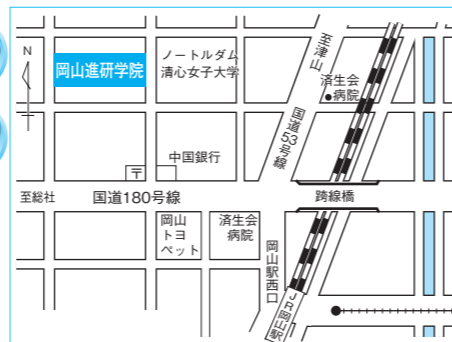
11/18
(土)

2/16
(金)

11/19
(日)

3/10
(日)

11/23
(木・祝)



岡山 会場 **岡山商工会議所**

所在地
岡山市北区厚生町3-1-15

交通
○JR岡山駅東口より徒歩25分
○岡電バス・両備バス・下電バス厚生町商工会議所停留所下車、すぐ

1/26
(金)

1/27
(土)

1/28
(日)

1/29
(月)



広島 会場 **広島YMCA (本館・2号館)**

所在地
広島市中区八丁堀7-11 広島YMCA

交通
○広島電鉄立町駅下車、徒歩3分
○アストラムライン県庁前駅下車、徒歩7分
○広島バスセンターより徒歩7分

11/18
(土)

11/19
(日)

11/23
(木・祝)

1/26
(金)

1/27
(土)

1/28
(日)

1/29
(月)

2/16
(金)

3/10
(日)



高松 会場 **高松高等予備校 2号館**

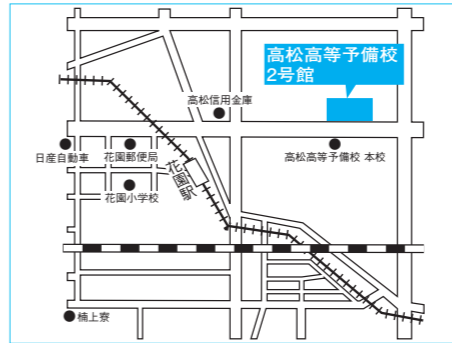
所在地
高松市観光町547-1

交通
○琴電長尾線花園駅下車、徒歩約5分

11/18
(土)

11/19
(日)

11/23
(木・祝)



高松 会場 **高松高等予備校 本校**

所在地
高松市観光町547-1

交通
○琴電長尾線花園駅下車、徒歩約5分

1/26
(金)

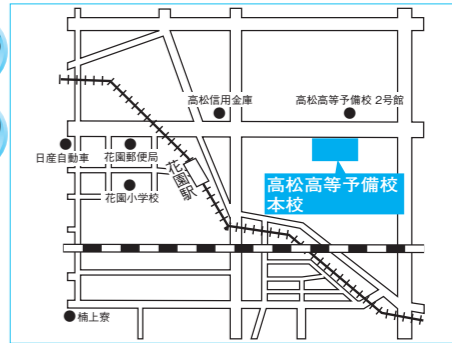
2/16
(金)

1/27
(土)

3/10
(日)

1/28
(日)

1/29
(月)



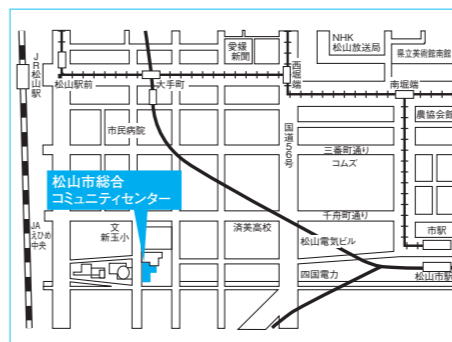
松山 会場 **松山市総合コミュニティセンター**

所在地
松山市湊町7丁目5番地

交通
○JR松山駅から徒歩約10分
○伊予鉄松山市駅から徒歩約10分

1/26
(金)

1/27
(土)



福岡 会場 **天神ビル**

所在地
福岡市中央区天神2-12-1 天神ビル11階

交通
○地下鉄空港線天神駅下車徒歩2分・七隈線天神南駅下車徒歩10分
○西鉄電車西鉄福岡(天神)駅下車、徒歩5分

11/18
(土)

11/19
(日)

11/23
(木・祝)

1/26
(金)

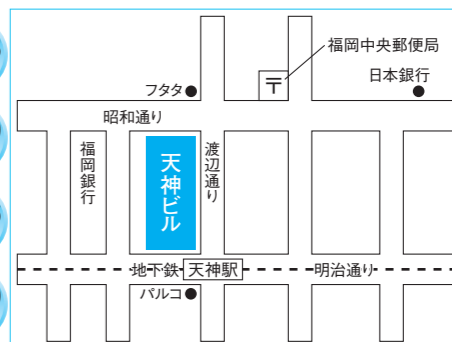
1/27
(土)

1/28
(日)

1/29
(月)

2/16
(金)

3/10
(日)



9 京都産業大学の個人情報の取り扱い

以下の「京都産業大学の個人情報の取り扱い」を必ずお読みいただき、内容を確認・同意のうえ、出願してください。出願後は、以下の内容に同意いただいたものとします。

本学では、住所、氏名、電話番号などの個人情報は、本法人のプライバシーポリシーに基づいて厳重に管理します。これらの個人情報は、入学者の選抜および受験票、合格通知、合格者・入学手続き者への各種案内、本学が行う受験に関するアンケートの発送に利用します。また、統計資料の作成のため、個人を特定しない形で利用することがあります。

発送などの処理を大学から委託した業者（以下、「受託業者」といいます）が行うことがあります。業務委託にあたっては、受託業者に対して、個人情報の全部または一部を提供しますが、その受託業者についても、本学と同様の安全管理措置を徹底します。

また、①「京都産業大学同窓会」、②「京都産業大学法学会」（法学部のみ）、③「株式会社サギタリウス企画」（本学100%出資会社）には、機関誌発送など各種の案内の目的に限定して、氏名、住所の情報を提供することがあります。これら①から③の機関への情報提供を希望されない場合は、下記の〈個人情報に関するお問い合わせ先〉まで連絡してください。

〈個人情報に関するお問い合わせ先〉

京都産業大学 総務部（総務担当） TEL. 075-705-1408